

平成24年度 日本の医療機器・サービスの海外展開に関する調査事業  
(海外展開の事業性評価に向けた調査事業)

# SENAYANクリニック開設プロジェクト 報告書

平成25年3月

GKコンソーシアム

# SENAYAN クリニック開設プロジェクト 報告書

## 目次

第1章 本事業の趣旨および実施概要	3
1-1. 本事業の趣旨	3
1-2. 事業実施計画の概要	4
1-3. 実施体制	5
第2章 インドネシアの概要	7
2-1. インドネシアの基本情報	7
2-2. インドネシアへの医療進出にあたって前提となる環境	11
2-3. インドネシアにおける医療分野投資に関する制度	18
第3章 実施結果	24
3-1. 日本式医療の提供等を通じた各種調査の結果	24
3-2. さくらクリニック開設の準備調査	46
第4章 今後の展開	59
4-1. さくらクリニックのオープン透析事業	59
4-2. 透析事業の展開	62
4-3. 専門クリニック・イン・ホスピタル	63

## 第1章 本事業の趣旨および実施概要

### 1-1. 本事業の趣旨

#### 1)背景

偕行会グループは、透析、高齢者医療だけでなく PET やがん治療など先端医療にも積極的に取り組んできたが、世界の医療機関と伍していける高い医療水準を維持し、よいサービスを持続的に提供していくためには国内に捕らわれない安定した経営基盤が不可欠であると考えている。このため、従来から海外からの患者も年間 100 人以上を受けいれるとともに、積極的に病院の海外展開を準備してきた。その第一歩として、東南アジアを中心に病院建設の検討を進めている。

具体的な偕行会グループの海外戦略は、次のとおりである。

- ・日本国内における偕行会グループの医療機関が中心となり、国内の大学その他と提携することで遠隔診断等の支援を行うとともに、PET 健診や高度な手術など高度な医療を行う外国人患者の受け入れを進める（インバウンド）。
- ・医療機器メーカーや検査会社、ゼネコンなどと協力して海外進出することで、システムとしての日本型医療の移植を行うこととする。
- ・コアの人材は現地のスタッフを雇用することとし、現地の大学等と提携するなど技術移転・人的交流を重視した展開を図る。

#### 2)目的

偕行会の海外進出の第一歩としてインドネシアを選択した。同国を選択した理由は次のとおり。

- ・人口 2 億 5 千万人と膨大な人口を抱えているため、数パーセントの富裕層だけでも 1 千万人となる。準富裕層を含めれば 5 千万人ほどの人口となる。
- ・経済成長が著しいため、今後、医療需要の急増が予測されるが、同国内の医療資源は限定的であり、富裕層を中心にシンガポールやマレーシアなど海外に受診に出かけている。
- ・日系企業も多く、ジャカルタ近辺だけで日本人駐在員を中心に 1 万数千人が生活しており、今後、急増が見込まれている。
- ・同国の医療機関の医療費及びシンガポールの医療機関の診療報酬水準は日本よりも高く設定されており、日本から進出した場合も十分に経済性があると見込まれる。
  - ・インドネシア大学との提携など現地有力者との提携が可能である。
  - ・親日的な国である。

上記を踏まえ、偕行会では、次のような事業展開を計画した。

第1段階は、平成 24 年 8 月から 7 ヶ月間程度、パナソニック・インドネシア・ゴベル社の工場内診療所において、同社の糖尿病患者の実態調査、日本式透析治療及び壊疽防止のための炭酸泉治療を実施し、環境調査・需要調査を行う（同国の透析治療は相当に旧式であり延命効果も低いと言われている。又、透析時に使用する水質などの問題もあると思われる）。

第2段階は、平成 25 年 2 月に、ジャカルタ市内に診療所を開設することを目指し、同国における医療事業の可能性を検証するとともに、行政手続きのノウハウやインドネシア大

学など医療関係者の養成機関や他の現地病院との連携方法、日系の生損保会社と連携した集患システムの構築を図る。さらに、日本国内の医療機関との連携方法等についてもノウハウを蓄積する。

第3段階は、3～4年以内にジャカルタ郊外に200～300床規模の病院を建設し、病院経営のノウハウの蓄積を図ることとする。

第4段階として、同病院の拡張を図るとともに、インドネシアの他地域へ、またはASEAN他地域への展開を図ることとする。

## 1-2. 事業実施計画の概要

### 1) 日本式医療の提供

#### ① 透析及び下肢血管病変の治療実施上の課題調査

パナソニック・インドネシア・ゴーベル社の診療所内に、偕行会がスタッフを派遣し、現地スタッフと協力して最新式の透析医療及び炭酸泉治療を中心とした下肢血管病変の治療という日本式医療を提供することを計画した(平成24年8月から3回にわたってチームを派遣する予定とした)。

価格調査としては、ヒアリング又はアンケートによって、工場労働者の負担能力を確認することを計画した。

#### ② ニーズ調査

平成24年8月、偕行会スタッフが同社を訪問し、同社診療所のスタッフ及び工場幹部と、ニーズ調査等の実施について打合せを行うことを計画した。

平成24年10月ごろ、偕行会が工場勤務者及び家族など関係者(以下「工場関係者」という)の糖尿病罹患状況及び治療状況についてアンケート調査を実施することを計画した。

平成24年8月、10月及び1月に、偕行会が工場関係者に対しABPI検査を実施する計画とした。

#### ③ 水質等調査

同社診療所や、ジャカルタ市内の水道水など診療に使用する水の水質を確保するために必要なる過装置の設置等条件となる、原水水質分析及び日本透析医学会の水質基準に合致し透析用水に合致する透析用水を作成するための前処理設備設計等の調査・検討を行うこととし、JMSの職員及び現地調査会社の職員による同社診療所の水道水、井戸水及びジャカルタ市内の水道水の水質を検査することを計画した。

#### ④ 需要・報酬水準調査

偕行会が、糖尿病治療、特に透析治療にかかる診療報酬の状況について8月訪問時に現地の医療機関を訪問したり、日系の保険会社を訪問したりしてヒアリング調査及び資料提供を受けることを計画した。

### 2) 診療所開設の準備

#### ① 開設準備調査

平成24年8月に現地法人を合弁で設立準備するために、JKRが現地コンサルタントと契約し、BKPMと協議開始するための準備を行い、適宜手続きに入ることを計画した。同年10月にはJKRがBKPMよりさくらクリニック(現地開設予定のクリニックの名称)開設のための会社設立認可を受けることを予定した。

平成 24 年 10 月に JKR が、さくらクリニックのための駐在員用の労働ビザ (KITAS) の手続きを行うため現地コンサルタントと契約し、法務人権省との協議を開始することを予定した (同年 12 月には、さくらクリニックの日本人職員 (新規に設立された合弁会社) のための KITAS の発給を受ける予定した)。

平成 25 年 1 月には、保健省からさくらクリニックの認可 (合弁会社) を受けることを目標に、現地コンサルタントと契約し秋頃から JKR は保健省と協議に入ることを計画した (平成 25 年 2 月には、さくらクリニックの診療を開始 (合弁会社) することを計画した)。

## ②技術移転の方法の調査

平成 24 年 11 月頃、さくらクリニックの現地スタッフを日本 ((医) 偕行会、(一財) ASEAN 看護師育成会、(医) 名古屋放射線診断財団) に招聘し研修することを計画した。この研修の企画・実施を通じて、日本式技術を移転するための現地スタッフの技術レベル、日本語の問題、出入国上の手続き、その他を考慮した研修プログラムを開発することを計画した。

## ③現地組織との連携方法の調査

現地医師、看護師への技術指導、さくらクリニックへのスタッフ紹介、患者紹介等のシステム化を目的に、平成 24 年 10 月ごろに、偕行会グループとインドネシア大学との協力計画や、ゴベル財団との協力計画も策定することを計画した。

## ④後方支援体制のあり方調査

平成 24 年 8 月より 11 月にかけて、偕行会グループと医療機器メーカー等で、さくらクリニックにおいて導入する現地の機器の販売、メンテナンスの慣習を、日本式にアレンジ (偕行会の管理スタイルをベースに現地のスタイルとの調整を図るという意味) するための医療機器の導入・維持管理方法の調査を行うことを計画した。また、現地で購入可能なさくらクリニックにおいて使用を予定している医薬品・医療消耗品・診療材料の取引慣行を調査し、日本式にアレンジするための調査を計画した。

## ⑤集患策の調査

平成 24 年 8 月より 11 月にかけてさくらクリニックにおける、現地日本人の健診・診療契約の確保のための調査・営業と、現地富裕層向け営業方法の調査・営業を、日系損保会社等と偕行会グループが協力して実施することを計画した。

日系企業への健診等の営業活動を行うとともに、希望される健診項目、時期、費用について調査することを計画した。また、現地富裕層の医療ニーズやアプローチ法について調査することを計画した。

## 1-3. 実施体制

(株)JKR は以下の業務を自ら実施すると同時に、組成するコンソーシアムの参加者および外部協力団体 (外注先含む) に対して以下の業務を再委託または外注し、モデル事業全体を取りまとめた。

(株)JKR が組成するコンソーシアムの実施体制は以下のとおりであった。

関係事業者  (◎:主担当 ○:担当)		実施項目1 日本式医療の提供	実施項目2 診療所開設の準備調査
コンソーシアム	(株)JKR	代表団体	○ ◎
	(医)偕行会	再委託先	◎ ○
	(株)JMS	再委託先	○
	(一財) ASEAN看護師育成財団	再委託先	○
	(医)名古屋放射線診断財団	再委託先	○
HSC	外注先1		○

## 第2章 インドネシアの概要

### 2-1 インドネシアの基本情報

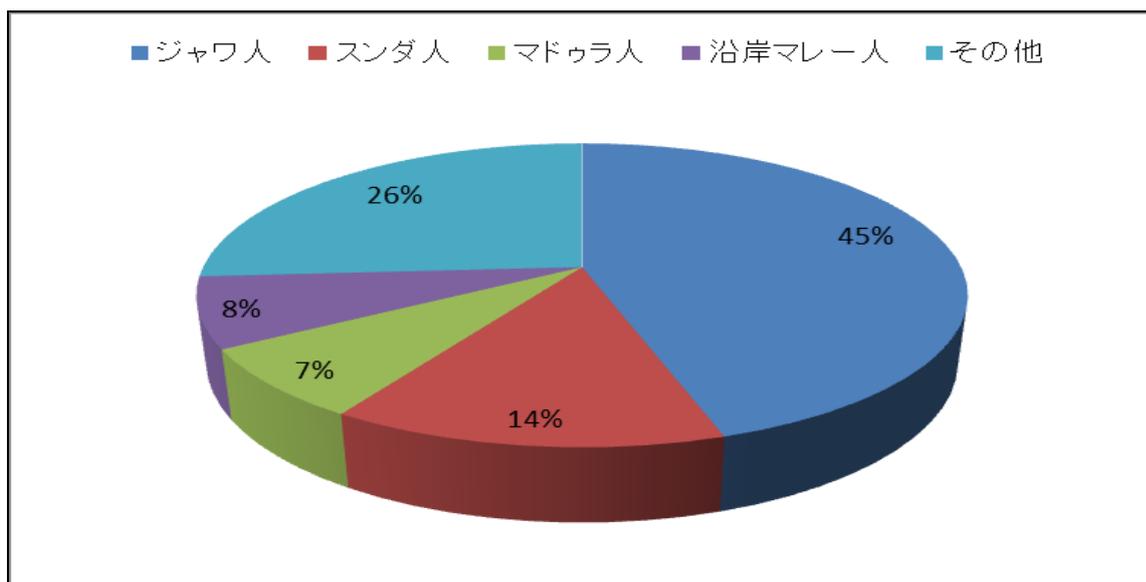
#### 1)国土及び人口

インドネシアは、国土が約189万平方キロメートル（日本の約5倍）となっている。人口は約2.38億人（2010年、インドネシア政府統計）となっており、ジャカルタを中心としたジャワ島に人口の6割が集中している。その大半がマレー系（ジャワ、スンダ等約300種族）である。

図表 インドネシアの位置 ウィキペディア (Wikipedia)



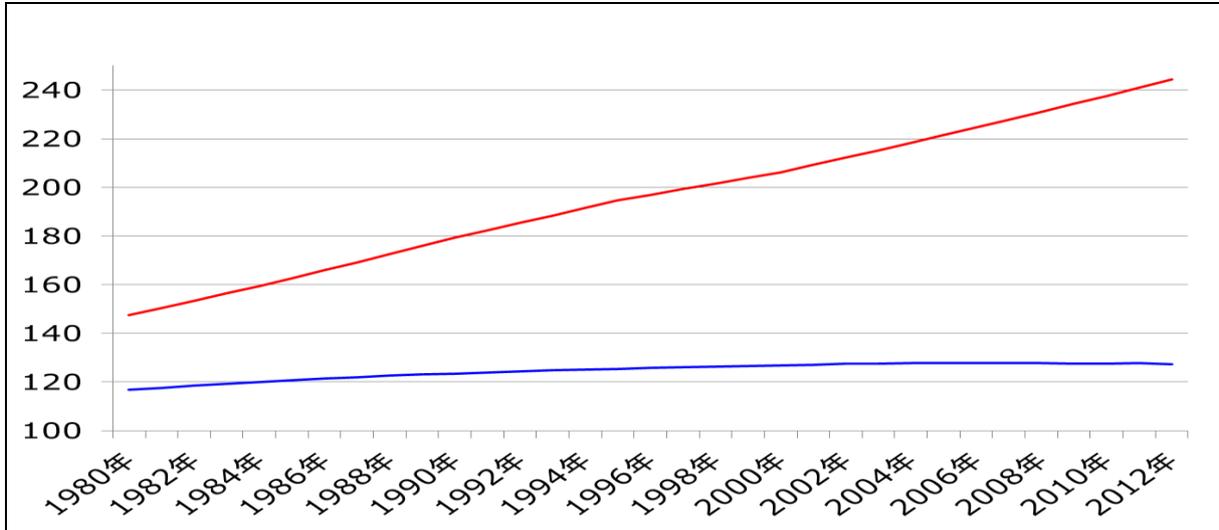
図表 インドネシアの民族構成 (ウィキペディア (Wikipedia) を基にJKR作成)



人口は1980年代の1億4千万人代から2012年の2億4千万人代へ急増している。このため、人口構造はピラミッド型となっており、「20歳未満」が37%、「20歳以上54歳未満」

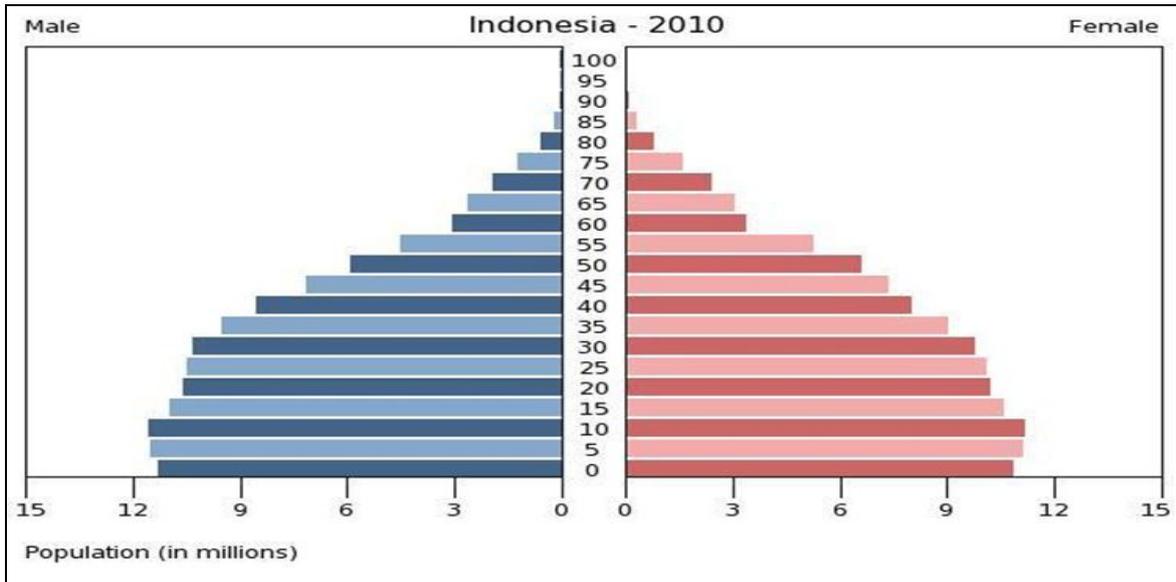
51%、「54 歳以上」が 12%となっている。このため、日本とは疾病構造が大きく異なることとなる。ただし、近年、出生数が低下をはじめ、釣鐘型へ移行の兆しを見せている。

図表 人口(単位：百万人) IMF: World Economic Outlook Database を基に JKR 作成

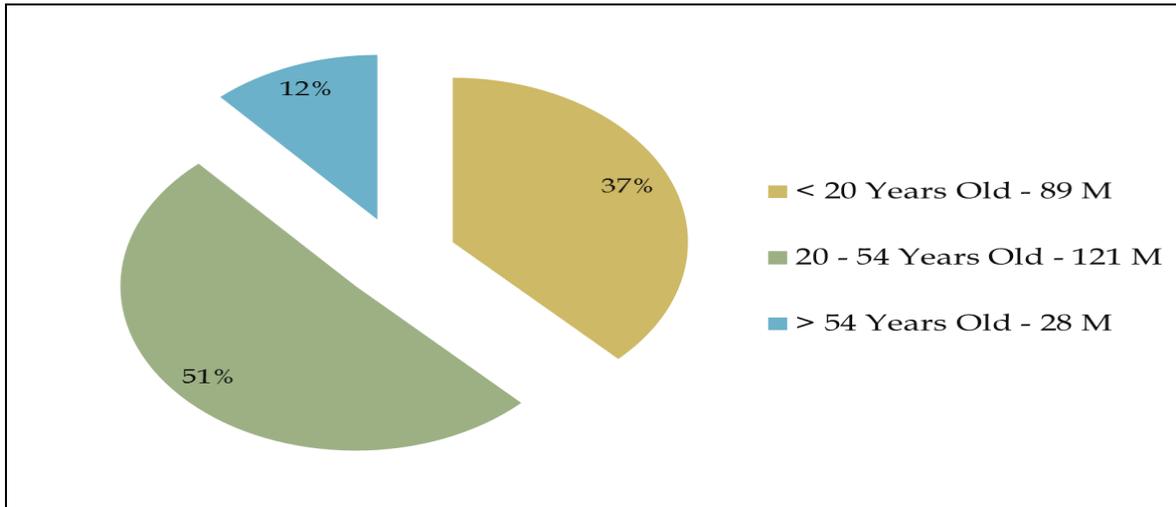


赤線：インドネシア 青線：日本

図表 インドネシアの人口構成 (アメリカ合衆国 国政調査局 (US Census Bureau))

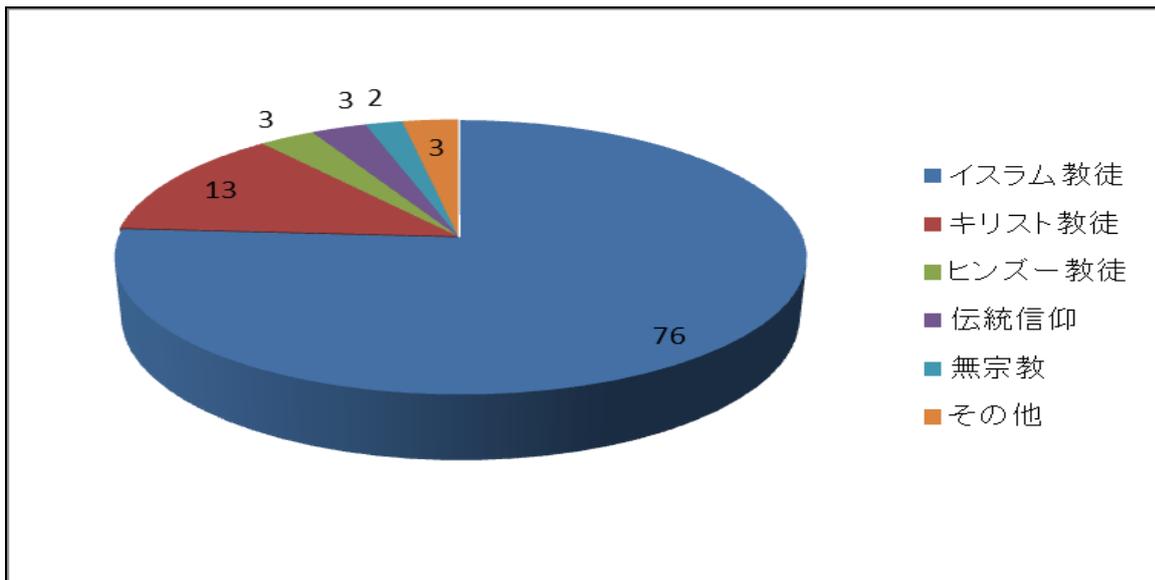


図表 インドネシアの人口構成 (アメリカ合衆国 国政調査局 (US Census Bureau))



宗教はイスラム教が 76%を占め、キリスト教 13%、ヒンドゥー教 3%、伝統信仰 3%、無宗教 2%となっている。

図表 インドネシアの宗教（ウィキペディア（Wikipedia）を基に JKR 作成）



## 2)経済情勢

インドネシアの GDP は 8,466 億ドルとなっている。経済成長率も 6%前後で推移し、2005 年から 6 年間で名目 GDP は約 3 倍になっている。この間、1 人当たり GDP も増加し、約 2.8 倍になっている。

2010 年には一人当たり名目 GDP が 3,000 ドルを突破し、国民の消費活動も活発になるとともに、医療需要も急増してきていると言われている。物価上昇率も高い水準で推移しており、労働者による賃金引き上げの要求も強い。

## GDP(名目)

	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
GDP(名目)	2,813	3,643	4,330	5,088	5,613	7,071	8,466

(単位:億ドル)(インドネシア政府統計)

## 経済成長率(実質)

	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
経済成長率(実質)	5.6	5.5	6.3	6.1	4.6	6.1	6.5

(単位:%)(インドネシア政府統計)

## 一人当り GDP(名目)

	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
一人当り GDP(名目)	1,283	1,663	1,862	2,191	2,349.8	3,010.1	3,542.9

(単位:ドル)(インドネシア政府統計、2005年のみ IMF)

## 物価上昇率

	2005年	2006年	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年
物価上昇率	17.1	6.6	6.6	11.1	2.8	7.0	3.8

(単位:%)(インドネシア政府統計)

なお、このような経済成長の流れの中で日系企業の進出が続いており、在留邦人も12,469人(2011年10月1日現在:在留届に基づく)となっている。

## 3)世帯構成

インドネシアにおける世帯構成の特徴を整理すると、下表のとおりとなる。

図表 インドネシアの世帯構成(現地コンサル Ms. Nany の資料に基づき JKR 作成)

	Rich(4%)	Next Rich(20%)	Middle(28%)	Low(48%)
世帯収入	136,305,00(Rp)以上 約1,170,000(円)以上	45,435,000(Rp) ~ 136,295,913(Rp)以上 約390,000 ~ 1,170,000(円)以上	22,717,500(Rp) ~ 45,725,913(Rp)以上 約195,000 ~ 390,000(円)以上	22,717,500(Rp)以下 約195,000(円)以下
世帯数	2,766(千)	13,828(千)	19,359(千)	33,1883(千)
間取り	・200㎡ ・2階建て	・100㎡ ・2階建て	・80㎡ ・平屋	・50㎡ ・平屋
家族構成	5~6人家族	4~5人家族	4~5人家族	4~5人家族
年齢比率		30代(36%) 40代(34%)	30代(49%) 40代(25%)	30代(22%) 40代(41%)
職業	・自営業 ・会社役員	・国家公務員 ・事務職	・工場勤務 ・事務職 ・警備員	・工場勤務 ・清掃員 ・運転手

## 2-2 インドネシアへの医療進出にあたって前提となる環境

参考文献：※厚生労働省「2010~2011 海外情勢報告」

※「新興国紹介レポート：インドネシアの医療（1）（2）」（Monthly IHEP）

### 1)インドネシアの医療機関

#### ①病院

2007年の病院数は総計1,371施設、人口10万人当たりのベッド数は65.4床となっている。  
内訳は、国公立病院(軍・警察病院含む)698施設、  
私立病院673施設

総合病院は多くの診療科目が設けられており、一般診療から専門診療までを行なうこととなっている。これに対して、専門病院は特定の診療科に特化した病院とされている。なお、詳細な定義・要件等については今後、更なる調査が必要である。

#### ②総合病院

総合病院は1,079施設ある。  
内訳は、国公立病院612施設、私立病院467施設

総合病院はA~Dのクラスに分類されている。Aクラスは多くの専門科を有し、高度な診療を行う病院、Dクラスは総合診療科が中心の病院である。BとCはその中間とされている(詳細は未調査)。

国公立病院のうち総合病院は431施設  
内訳はAクラス病院8施設  
Bクラス病院79施設  
Cクラス病院256施設  
Dクラス病院88施設

#### ③専門病院

専門病院は292施設ある。

内訳は国公立病院が86施設

私立病院が206施設

診療科別としては、主なものは次のとおり。

母子関連病院79施設

産科病院57施設

精神病院51施設

#### ④保健所等

保健所 (Puskesmas、プスケスマス) は県や市が運営しており、プライマリケアを担当している (住民に対する予防活動、健康教育、治療、分娩等)。8,548施設 (人口10万人当たり3.74施設) がある。

村保健ポスト (Poskesdes)、地域助産所 (Polindes)、統合保健ポスト (Posyandu) などが村の経営するプライマリケア施設がある (70,046施設 (村当たり0.9施設))。

地域助産所は村レベルで母子保健サービスや分娩を行っている (25,271施設 (村当たり0.32施設))。

現地コンサルタントのMs. Nanyによれば、これらの医療機関が地域のプライマリケアを担っているようだが、それぞれの役割分担や機能の詳細については調査していない。

## 2) 医療従事者

インドネシアでも日本と同様の多様な医療職種があるが、従来は免許制度ではなく、大学等を卒業した段階で資格が認められていた。なお、2007年から医師国家試験を開始された。なお、リハビリに従事する者に関する資格制度は存在しない。

2006年の医師数は56,938人、人口10万人当たり25.4人、薬剤師10,207人 (4.56人)、看護師は308,306人 (137.87人) である。

また、各職種の業務の境界については今後の調査課題となっている。

## 3) 医療費の動向

医療費は増加傾向にあり、2008年の国民1人当たりの医療費は46米ドル (2003年は27米ドル) である。ちなみに、2010年の日本の一人当たり国民医療費は29万2千円である。

## 4) 平均寿命等

2008年の平均寿命は、男性68.8歳、女性72.8歳となっている。

2007年の死亡率は人口千人当たり6.9であり、全年齢における主要な死因は以下のとおりとなっている。

脳卒中15.4%

結核7.5%

高血圧6.8%

怪我/事故6.5%

周産期の死亡6.0%

糖尿病5.7%

がん5.7%

肝臓疾患5.1%

虚血性心疾患5.1%

下気道疾患5.1% \* 定例報告 [2009～2010年の海外情勢] から引用

なお、インドネシアでは、結核などの感染症による患者数が減少する一方で、食生活の変化と活動量の少ない生活への変化のため、糖尿病、心臓病、がんなどの非感染性疾患が増加している (World Bank, 2008)。

## 5) インドネシアの医療保障制度

インドネシアでは皆保険以前の日本と同様、全国民を対象とした社会保障制度はなく、業種ごとに異なる制度として発展してきている。

### ①労働者社会保障制度(JAMSOSTEK)

労働者向けの総合的な社会保障制度である。

労働者社会保障株式会社 (PT. JAMSOSTEK) により運営されている(公社)。

労災補償、老齢給付、死亡給付及び健康保険から構成され、労災補償、老齢給付及び死亡給付は強制加入である。医療保険は任意加入であり、本制度より給付条件の良い保障を会社が提供している場合には加入しなくてもよい。

10人以上の従業員を雇用している事業者又は労働者に1人あたり月額100万ルピア (約1万円) 以上の給与を払っている事業者が対象となるが、医療保険については一部の者しか加入していない。

財源としては、雇用主及び労働者が保険料を負担している。労災補償、死亡給付及び健康保険は雇用主が全額負担、老齢給付は雇用主及び労働者の負担となっている。

医療保険被保険者及び家族(配偶者及び21歳以下の未就労、未婚の子供3人まで) に対して入院及び外来診療、分娩、薬剤などが給付される。保険でカバーされる範囲が限定的で、がんや透析などは対象外となっているとのことであるが、詳細は未調査である。

ゲートキーパーの役割を果たす家庭医は指定された医師の中から、被保険者が選択し、登録を行うことになっている。

制度が支払う医療費は「医療費基準内」となっており、基準額を超えた分は自己負担となる。

### ②貧困者向けの健康保険制度(JAMKESMAS)

貧困者向け制度である。

加入者が医療機関にかかった場合には、政府が直接、診療報酬を医療機関に支払う方式となっているため、加入者はサービスが無償で受けられる。ただし、利用できる医療機関が限定されており、プライマリケアとしては保健所や地域助産所、村保健ポスト等、高度医療としては920施設の病院となっている。

薬剤はASKES社によって認められた薬剤のみが対象となる。

入院については3等室のみが認められる。

診療報酬は、プライマリケアは1人あたり月額1,000ルピア (約10円) が人頭払いで支払われ、第2次診療からは出来高となっている。

### ③公務員医療給付制度(ASKES)

公務員と退職者、それらの家族を対象とする制度を母体にして、軍と警察の年金生活者、州公社や、民間企業も任意で加入できるようになった（公社）。

加入者は総合的な医療給付を受けることができる。ただし、入院の部屋は、高いランクの公務員以外は2等室しか使用できない。

利用できる医療機関のネットワークは主に公的医療機関で構成されている（23か所）。それ以外での治療は給付対象とならない。

被保険者の自己負担は30%から60%となっている。

診療報酬は、プライマリケアは人頭払い、第2次診療からは出来高払いで支払われる。自殺やエイズ、美容のための手術、定期健診、不妊治療、コンタクトレンズなどは保険でカバーされているが、がんなどの重大な疾患がカバーされていない（詳細は未調査）。

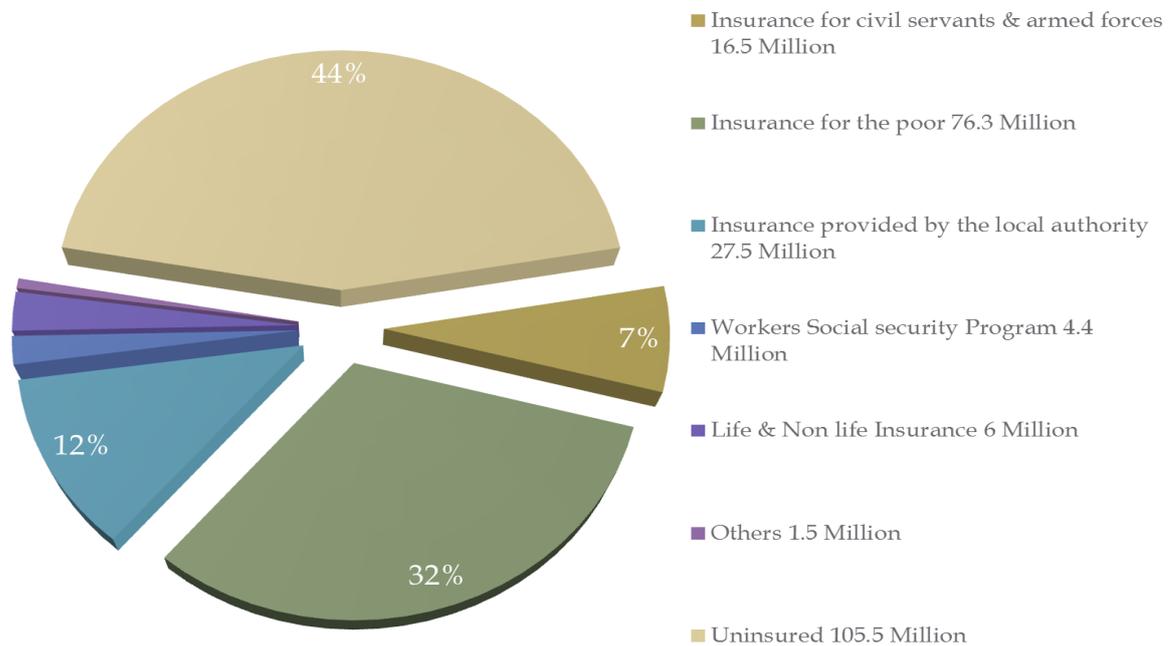
### ④民間医療保険等

上記以外に軍人を対象にしたASABRI や公務員向けのTASPEN（この2つの公社については未調査）から公的な医療保険制は構成されているが、インドネシアでは民間医療保険に加入することで公的医療保険制度への加入を免れるため、民間医療保険はほぼ公的医療保険と同等の機能を果たしている。

民間医療保険は、主として民間の生命保険会社が生命保険とセットにした団体医療保険として販売しており、年々加入者が増加している。

2006年には1兆8,887億インドネシアルピア（約207億9,459万円）に上り、7600万人を対象とする「貧困者向けの健康保険制度（JAMKESMAS）」の年間予算の45%相当にも上っている。

図表 医療保険の加入状況（Ms. Nany作成）（2008年）



この図表では、公務員と軍人の医療保険制度 (ASABRI やTASPEN) の加入者が1650万人 (7%)、貧困者向けの健康保険制度 (JAMKESMAS) 7630万人 (32%)、地方政府の提供する医療保険制度が2750万人、労働者の社会保障制度 (労働者社会保障制度JAMSOSTEK) が440万人、生命保険に付帯する医療保障またはそれ以外の民間医療保険の加入者が600万人、その他が150万人、無保険者が1億550万人となっている。

なお、地方政府の提供する保険制度については詳細不明。

### ⑤新制度

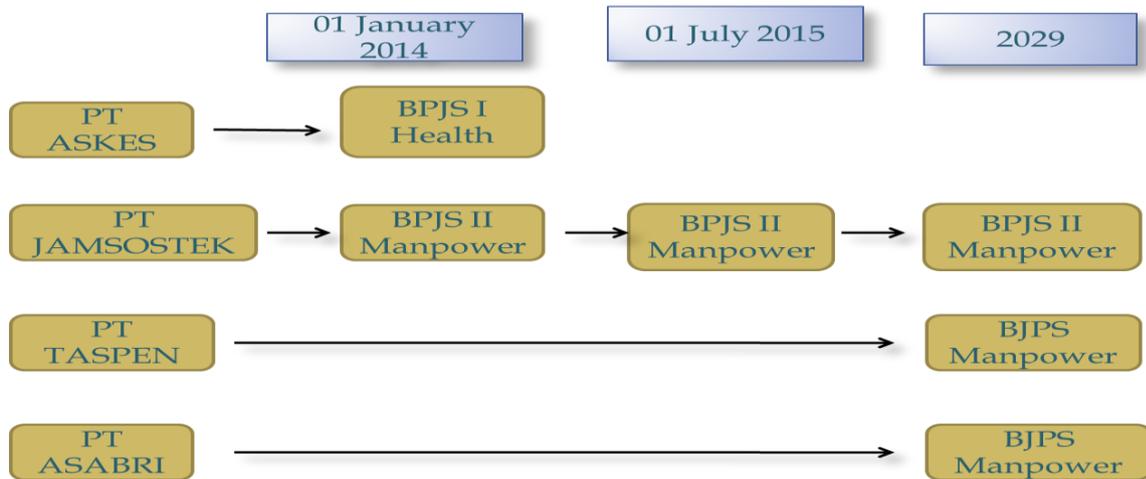
インドネシアでは、2004年に社会保障制度の統一に向けて法律を制定し、国民皆保険制度の導入を目指している。

新しい制度では、6か月以上、雇用されている者は強制的に新制度に加入することになっている (保険料は事業主と被保険者が折半。ただし低所得者にかかる財源は政府が負担)。給付は、医療給付、労災補償、退職給付、死亡給付から構成される。

公務員の保険を運営してきたASKESやTASPEN、民間労働者の保険を運営してきたJAMSOSTEK、軍人の保険を運営してきたASABRIの4つの公社が引き続き運営主体 (BPJS) となる。BPJSは医療保険を担当するBPJS-Healthと、それ以外の給付を担当するBPJS-Manpowerに分かれることになっている。実施時期については、下記のとおりとなっている。

図表 国民皆保険制度における運営主体の移行スケジュール (Ms. Nany作成)

## Transformation to BPJS

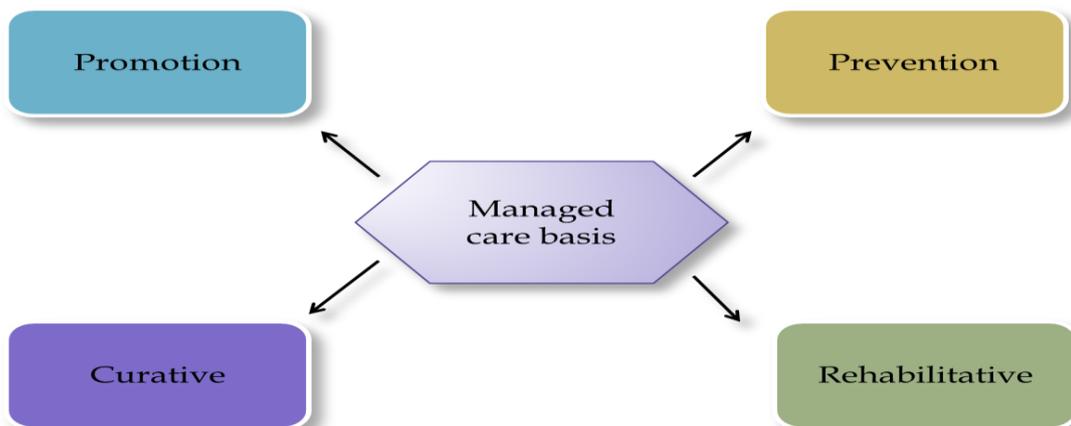


16/02/2013

医療保険としては、マネジド・ケアにより、予防、健康増進、治療、リハビリを総合的に実施管理することとされている。

図表 医療保険制度におけるマネジドケア概念図 (Ms. Nany作成)

## Health Care System



February 16, 2013

医療保険制度は、外来、入院、透析、予防接種、家族計画、出産、救急医療、心臓外科

をカバーすることになっている。また、自己治療、一次医療、二次医療、三次医療の体系を構築することになっており、家庭医がそのゲートキーパーの役割を果たすことになるとされている。しかし、それ以上、具体的なことは決まっていない模様である。

医療機関に支払われる診療報酬の上限や使用できる薬剤は、審議会で決められることになっているが、その基本は次のとおり。

- ・1人当たりの診療報酬と、病院のコストに対応して支払う診療報酬から構成。
- ・保険償還の対象となる薬剤リストが設定
- ・医療費の上限が設定

新制度の導入まで2年間を切っているが、準備作業は進んでいないと言われており、公表されているスケジュール通りに施行されるかどうかは疑問視されている。

## 6)ジャカルタにおける在留邦人の医療事情

ジャカルタにおける医療機関の装備や治療水準は高くなく、富裕層ではシンガポールやマレーシアの病院に治療を受けに行く者が多いと言われているが、在留邦人も同様に、重大な治療を要する場合にはシンガポールやマレーシア、あるいは日本に行くことが多いという。ただし、華僑系の病院など比較的高度な装備をもった医療機関も存在しているが、医療スタッフの技量について疑問視する声もあった。

日系の海外旅行を取り扱う損害保険会社は、ジャカルタ市内で3つのクリニック（たけのこ診療所、SOS診療所、Jクリニック）と契約し、医療の現物給付化を行っている。なお、在留日本人が利用している主な医療機関は次のとおり。（在インドネシア日本大使館ホームページより）

- ・ジャカルタジャパクラブ医療相談室：海外邦人医療基金（JOMF）が日本人医師を派遣
- ・Kyoai Medical Services(共愛メディカルサービス)
- ・タケノコ診療所
- ・ポンドックインダ・タケノコ診療所
- ・J-CLINIC
- ・SOS Medika Klinik-Cipete（インターナショナル SOS チプテ）
- ・SOS Medika Klinik-Kuningan（インターナショナル SOS クニンガン）
- ・RS Siloam Lippo Village（シロアム・リッポビレッジ病院）
- ・RS Pondok Indah（ポンドックインダー病院）
- ・RS Medistra（メディストラ病院）

## 2-3 インドネシアにおける医療分野投資に関する制度

日本の医療機関がインドネシアに進出する場合の基本的な法制度、合弁会社の設立に向けた BKPM の許可、インドネシアの株式会社 (PT) の特徴、日本人スタッフのための労働許可証、その他労働法関係について整理する。

### 1) BKPM による外資の許可

外国資本がインドネシアに進出を図る場合、インドネシア共和国投資調整庁 (BKPM: Badan Koordinasi Penanaman Modal、Indonesia Investment Coordinating Board) の許可が必要となる。

同庁は1973年に設立され、石油、ガス、金融以外の分野の投資案件の許認可権限を持っている。また、ワンストップ・サービスとして、外資進出に係る様々な手続きを担当する政府機関の職員をBKPM 事務所内に駐在させている。BKPMは、国内全33州に地方投資調整事務所を持つほか、海外にも7カ所の事務所があり、東京にも事務所がある。

1994年、外国投資法 (1967年法律第1号) が改正され、分野によっては外国資本100%による法人設立も認められるようになった。2007年には投資法 (2007年法律第25号) が制定され、外資企業と国内企業との待遇格差の廃止、中央政府と地方政府の投資承認権限の分担、ワンストップ・サービスや経済特区の概念の導入等が行なわれた。

また、インドネシアに拠点を設立するための財の輸入に関税免除等の恩典を供与となっているものの、医療機関を設立する場合の医療機器の取り扱いについては調査中である。

従来から「投資において外資参入が認められない事業分野、および条件付きで外資参入が認められる事業分野」がインドネシア標準産業分類 (KBLI) ごとに定められている。保健分野は次のとおりとなっている。

業種	外資比率の上限 (%)
製薬業	75
病院経営サービス (コンサルティング)	67
保健機器校正試験、メンテナンス・修理サービス	49
鍼灸サービス	49
保健サポートサービス (救急救命)	67
麻薬製造業	保健大臣の特別許可
麻薬大規模商業	保健大臣の特別許可
伝統薬加工	内資100
薬品大規模商業	内資100
薬品原料大規模商業	内資100
薬局 (薬剤師開業)	内資100
薬屋	内資100
保健調査センター	内資100
助産所	内資100
総合医療サービス・総合病院・総合診療所	内資100
基礎保健サービス	内資100

家庭用保健サービス	内資100
保健人材個人診療	内資100
保健サポートサービス（救急車・ペストコントロール）	内資100
病院サービス（病床数200床）	67
その他病院サービス（精神科リハビリ）	67
専門診療サービス	67
歯科診療サービス	67
看護サービス	49(一部地域を除く)
保健サポートサービス（医療機器レンタル）	49
保健サポートサービス（臨床検査・健康診断）	67

なお、「総合診療所」と「専門診療」の区別は次のとおり。

「総合診療所」は「Pratama Clinic」と呼ばれ、基礎的な医療サービスを行うものと定義されている。その「長」は医師または歯科医師でなくてはならないとされている。

「専門診療所」は、「Utama Clinic」と呼ばれ、専門的な医療サービスか、基礎的医療サービスと専門的医療サービスの両方を行うものと定義されている。その「長」は、その診療所で行う専門分野の専門医医師または専門歯科医師でなくてはならないとされている。

外国資本は専門診療所の経営はできるが、総合診療所の経営は認められていない。

「診療規則」(保健省規則2011.11.28.)「第2章 種類」の抜粋である。

第2条は診療所の定義及び総合診療所・専門診療所についての規定である。

第4条は診療所の提供するサービスとして健康増進、予防、治療、リハビリサービスなどの医療サービスが上げられている。また、医療サービスは外来、ディケア、入院、在宅医療があるとされている。

第15条は診療所の管理者の責任を規定し、総合診療所は医師・歯科医師が、専門診療所は当該分野の専門医が管理者になることを規定している。

# Regulation of Health Minister Number 28 Year 2011 Regarding Clinics

## Chapter II - Types

### Article 2

1. Clinics are differentiated into two types, Pratama Clinics and Utama Clinics
2. Pratama Clinic are clinic that does basic medical services
3. Utama Clinic are clinic that does specialist medical services or basic and specialist medical services
4. Pratama and Utama Clinics can specialize their services to one specific field based on discipline, age group, organ, or specific diseases

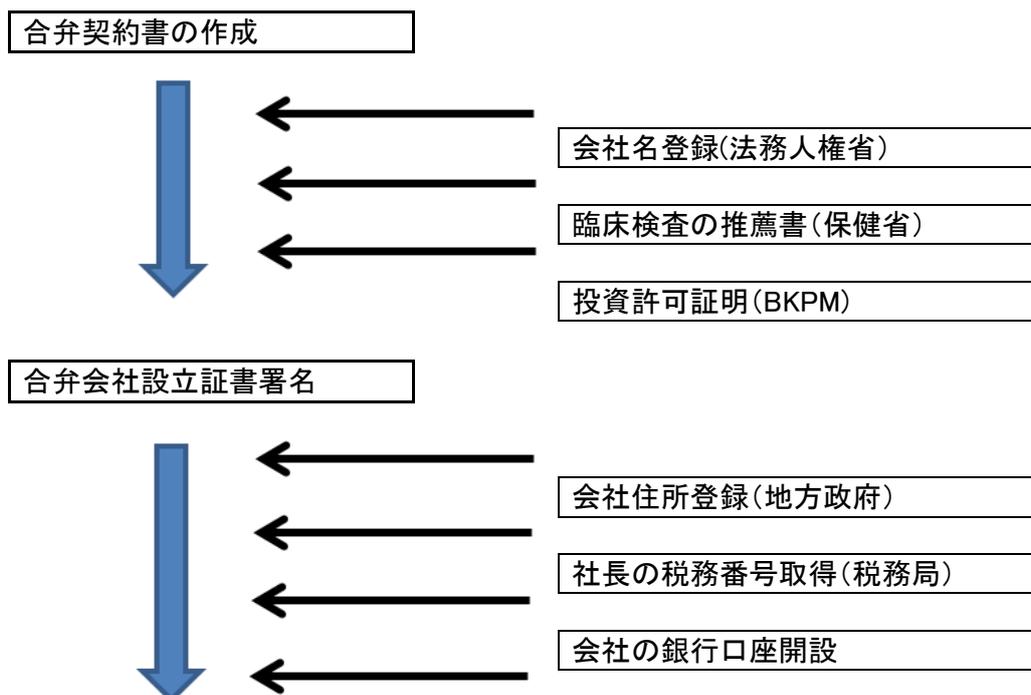
### Article 4

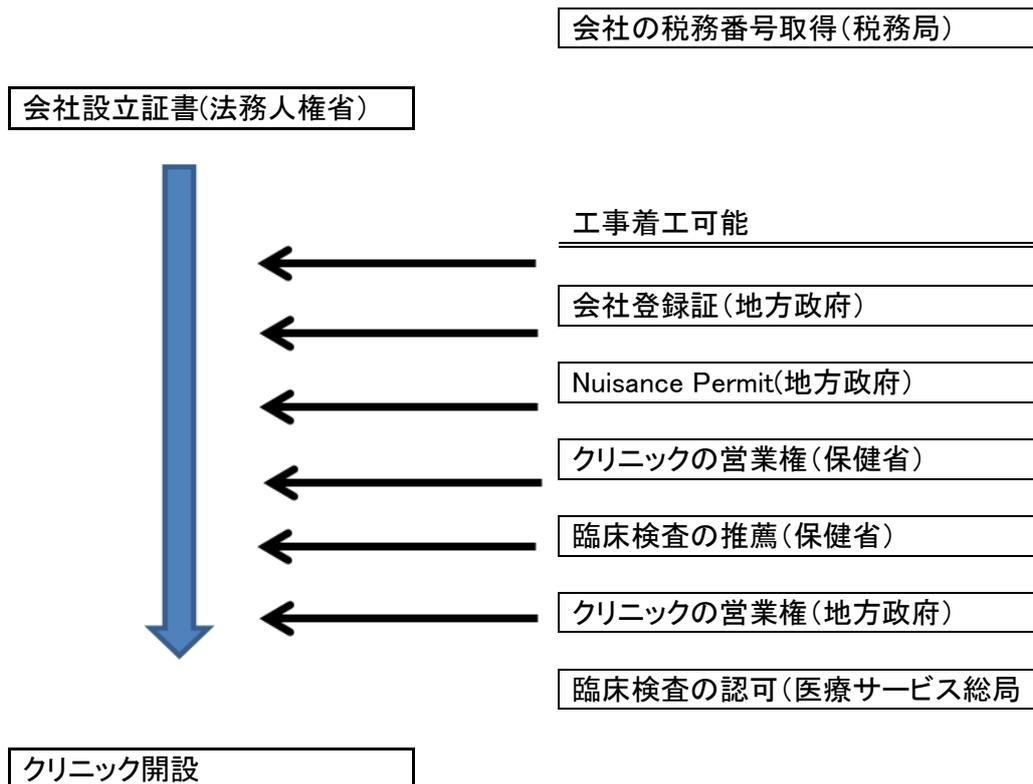
1. Clinics provides medical services that are promotive, preventive, curative and rehabilitative
2. Medical services mentioned in paragraph (1) are delivered in form of outpatient, one day care, inpatient, and/or home care

### Article 15

1. Top management of a Pratama Clinic has to be a medical doctor or dentist
2. Top management of an Utama Clinic has to be a specialist doctor or dentist who has competency based on the type of clinic
3. The top management of the clinics are the person responsible for the clinic but also double as service provider

BKPMの手続きを行うためには、次のような作業が必要となる。





- ・合弁契約書の作成：外資単独での進出はできないため、ローカル・パートナーを見つけ、上記の比率に従った合弁会社を設立する必要がある。ローカル・パートナーと合意が必要となる。
- ・法務人権省へ会社名登録
- ・保健省より臨床検査の推薦を取得 (recommendation for clinic laboratory license)
- ・BKPMへ申請し、投資許可証明の取得：この段階で診療所不動産の賃貸借契約書が必要。なお、許可後も毎年、事業計画や事業報告を提出する義務がある。このため、許可申請時の事業計画と大きく変わってきたり、当初の投資予定が大幅に遅れたりすると問題になることがあるとのことである。合弁企業の認可期間は、法的に設立された後30年間であるが、この期間内に追加投資（事業の拡大）を行えば、新たに30年間延長される（再延長もあり）。
- ・合弁会社設立証書の作成・署名
- ・地方政府より会社住所登録証を取得（SKDP）
- ・税務局より合弁会社社長の個人税務番号を取得
- ・合弁会社の銀行口座開設
- ・税務局より、合弁会社の税務番号を取得
- ・法務人権省より会社設立証書を取得：この段階で診療所不動産の工事に着工が可能となる。
- ・地方政府より会社登録証を取得
- ・Nuisance Permit を提出：近隣への迷惑を掛けないことの証明書

- ・保健省よりクリニックの営業権の取得(recommendation for clinic license)
- ・保健省より臨床検査の推薦を取得 (recommendation for clinic laboratory license)  
：最初の「推薦」と今回の「推薦」の関係は不明
- ・地方保健省よりクリニックの営業権の取得(obtaining clinic license)
- ・医療サービス総局より臨床検査の認可を取得(obtaining laboratory clinic license)

## 2) 会社法(2007 年制定)

インドネシアの会社の形態は次の3とおりがある。

- ①株式会社 (Perseroan Terbatas : PT.)
- ②合資会社 (Perseroan Komanditer)
- ③合名会社 (Perseroan Firma)

しかし、外資により設立される現地法人あるいは合弁会社は株式会社 (PT.) でなくてはならない。

株主総会が最高意思決定機関であることは日本と同様である。

株式会社の業務執行に関する決定を取締役会が行うことは日本と同様である。なお、代表取締役は有給である必要がある (外資から派遣された取締役がインドネシア国内で所得税を納める必要があるとのこと)。また、インドネシアでは、定款に別の定めをしない限り、すべての取締役が会社を代表する権限を持つことになる。

特徴的なのは、取締役会による会社経営を監督するために、コミサリス会という機関が設けられることである。コミサリス会の具体的な権限は定款で定めることができるが、株主総会決議により取締役の報酬を決定したり、取締役の全員が会社の利益と対立する場合に会社を代表したりと広範な権限を行使することが想定されている。

合弁会社の場合、代表取締役は外資が、コミサリス会の会長は現地パートナーがというように、たすき掛けにするのが通例である (異なった合意をすることも可能ではある)。

なお、コミサリスはオランダ東インド会社に起源をもつ制度であり、オランダ在住の株主が自らの代理人として東インド会社の運営を監視するために任命した制度だったようであり、株主が取締役の活動を監視するという機能を現在でも継承していることになる。

会社は株券を発行しなくてはならない。

会社は株主名簿を作成しなくてはならない。

会社は、取締役やその家族、コミサリスやその家族が所有する当該会社及び他社の株式保有状況を示す特別名簿を作成しなくてはならない。

## 3)外国人労働者雇用許可の取得

合弁企業は、原則としてインドネシア人労働者を雇用する義務があり、インドネシア人では遂行できない管理職や専門職に限り、外国人の雇用が認められている。

### 【外国人雇用計画書 (RPTKA) の承認】

- ・投資承認通知書 (SP/PMA) 発行後3 ヶ月以内に、投資調整庁 (BKPM) または州投資調整局 (BKPM D) に外国人雇用計画書 (RPTKA) を提出し、承認を受ける必要がある。
- ・外国人雇用計画書には、インドネシア人の教育訓練プログラムなどを含む必要があるとのことである。この取得に際し、医療事業について保健省の推薦が必要であるとのことである。
- ・査証が発給された外国人は、インドネシアに入国後、入国管理局に滞在許可 (KITAS) を申

請、滞在許可取得後に、州投資調整局（BKPM）に労働許可（IMTA）の申請をし、許可をもらわなくてはならない。また、KITAS/IMTAに記載された役職名と組織図・名刺・サインした書類上のタイトルとが一致しないと違法行為だとされているため、慎重に形式的整合性を図っておく必要がある。

なお、上記ビザがでるまでは観光ビザで入国するしかなく、滞在期間の上限は30日となっている。本調査事業における準備作業が長引いたときは、いったん、海外に出てから再入国する必要がある。

日本から派遣する医師等メディカルスタッフや経営幹部など事務職の労働許可が速やかに下りるかどうかが課題である（某社では半年近く、後任者の労働許可が下りなかったという）。

#### **4)労働に関する法律(2003 年制定)**

インドネシアでは労働者保護の法制度が手厚くなっている。たとえば、相当高額な退職金が法律上、規定されている。また、外国人は、「人事業務を担当する役職及び特定の役職に就くことはできない」とされており、外国人スタッフ（社長も含む）が人事・労務関係書類に署名することも違法だとされている。このため、人事・労務担当のインドネシア人幹部を雇用するか、ローカルパートナーに人事・労務を担当してもらい、関係書類に日本人は署名しないようにする必要がある。このため、日本から派遣する経営幹部の職務権限の設定や稟議書への署名など現地の運用について相当に慎重な検討が必要である。

#### **5)労使紛争解決法(2004 年制定)**

労使紛争解決法は、労使関係の紛争、従業員の解雇、労働組合間の紛争などの解決手続きを定めている。かかる紛争の解決手段として、調停、和解、仲裁および特別裁判所である産業関係裁判所における裁判を定めている。このため、現地スタッフの雇用にあたっては、将来の係争も視野に入れて規定を整備するなどの対応が必要となる。

## 第3章 実施結果

### 3-1 日本式医療の提供等を通じた各種調査の結果

#### 1) 透析及び下肢血管病変の治療実施の状況

##### ① パナソニック診療所の状況

大手家電メーカー・パナソニックの現地法人「パナソニック・インドネシア・ゴーベル」の工場はジャカルタ近郊のボゴールにあるが、同工場内には「パナソニック・インドネシア・ゴーベル財団」により企業内診療所が設けられている。

偕行会は、平成24年6月14日及び平成25年1月9日に、医師及び看護師を同クリニックに派遣し調査した。当初は、8月以降、3回にわたって調査・指導を行う予定であったが、先方受け入れ側の事情で時期がずれ、本調査事業の期間内では一度だけの訪問となってしまった。

\*同クリニックが透析部門を設ける計画があり。同社が建物を建築し、偕行会から機材を寄付することになっていた。このため、その設計時期等工事のタイミングに合わせて訪問することを予定していたが、同社が別企業に委託している工場全体の水処理設備整備の準備が遅延し計画が遅れたためである。

「パナソニック・インドネシア・ゴーベル」社の菅原社長によると、同クリニックは現地の従業員の定期検診はじめ、産業医的役割を担っているということであった。同診療所の実態は次のとおり。

- ・処置に使用する薬剤・衛生材料が少ない。
- ・清潔・不潔の認識が曖昧である（以前、手洗い後はタオルで手を拭いていたとのこと。そのタオルも洗濯を数週間前に洗濯したきりで交換していなかったそうである。現在はジェットタオルになっている。処置をする際、使用する物品の清潔・不潔の扱いが曖昧であり、その物品もきちんと滅菌されているかは不明）。
- ・足に潰瘍がある患者が、創部むき出しのまま裸足で施設内を歩いている。そこをスタッフも裸足や靴下を着用して歩いている。トイレも裸足。
- ・患者が体調不良を訴えていても、看護師が血圧・体温測定などの観察、情報収集をしっかりしていない。
- ・看護師の観察項目が不十分であり、疾患と関連づけて考えられていない。
- ・処置、注射などは医師が行っており、看護師は包帯の巻き方などの知識があまりない。
- ・医師は知識、英語の会話力とも十分である（後述する炭酸泉治療については知らなかったようであるが）。設備と機材の乏しさのためその知識が生かされていない。
- ・施設の規模に比して、医師・看護師の数は十分である。
- ・経済的な問題があるため、ディスプレイ用品を使って清潔操作をするということに限界があるのは当然のことであり、今後、国が豊かになってくれば改善されてくることになると思うが、本邦大手メーカーの現地法人内診療所でもこのレベルであるから、他の診療所のレベルは推して知るべしと思われた。
- ・インドネシアは医師が全土で4万人しかおらず、人口を考えると非常に少ない。その中でもこの診療所には3名の医師がいたので、人員的には整っている。衛生レベルについては、日本財団から派遣されている看護師の指導でだいぶ改善しているようであったが、看護師への教育や物品の充実など、手を付けるべき部分は山積していると思

われた。

- ・以上のように、設備・備品が不足しているだけでなく、医療スタッフの訓練も不足しており、日本式のスタッフ訓練だけでなく、備品管理等を含めたマネジメント上の改善指導の余地が大きいことが判明した。
- ・同クリニックは同財団が運営をしており、工場労働者及びその家族は無料で治療を行っているため、患者の負担感はないが、十分な医療が提供されているとは言い難い状況にあることが分かった。会社側としては、インドネシアの新らしい医療保険制度の動向を見ながら、従業員・家族の医療保障を検討していくことになるとのことだった。

図表 パナソニック・インドネシア・ゴーベル社の診療所の外観と内部



図表 インドネシアの透析事情

インドネシア透析事情まとめ

作成日：2013/1/23

人口	2億4千万人
実質GDP成長率	6.5%
一人当たりGDP	3,543米ドル

医療機器市場	4億米ドル
一般病院数	1,200
医師数	4万人
腎臓医数	100人

透析患者数	1,600人	
ダイアライザー市場	424,000本	
成長率	10-15%	
ニプロ	194,880本	46%
FMC	106,000本	25%
Gambro	30,000本	7%
その他	93,120本	22%
透析回数/週	2回	
平均リユース回数	5回	
透析機械台数	3,800本	
ニプロ	1,600本	42%

\*本資料に関する数字はニプロ自社調べによる

図表 ジャカルタ市内の病院における付添い家族の様子



## ②糖尿病性壊疽患者の診察と炭酸ガス溶解装置による治療指導

偕行会が下肢切断率を劇的に減らすことができたのは、患者教育とスタッフによる日頃の足観察、定期的な下肢動脈の血流評価と適切な時期での専門医の診察と治療によるものであるが、それに加えて「炭酸泉」の導入によるところも大きい。二酸化炭素を飽和量ぎりぎりまで溶解させた湯に足を浸すことによって下肢の血流を改善する効果がある。この治療によって、これまでは切断やむなしと考えられていた症例でも、それを回避することができるようになった。

平成 24 年 6 月、パナソニック・インドネシア・ゴーベル社のクリニックを訪問した際に、偕行会は炭酸ガス溶解装置を同診療所に寄贈し、その場で設営をして操作方法を現地のスタッフに指導した。

その実演の際に、糖尿病があり足趾が一部壊疽に陥っている患者を診察した。当該患者は足趾が黒ずんで膿が出ている状態であった。炭酸泉で治療する段階を既に超えている重症の患者ではあったが、それでもそのまま放置しておくわけにもいかず、創部の洗浄や外用薬の塗布、保護までの手技を指導した。そして定期的に炭酸泉治療をおこなってもらうように依頼した。

その後の経過報告では、この患者の下肢の傷は改善傾向にあったが腎機能が低下したため死亡したとのことだった。下肢病変を合併した糖尿病患者の死亡リスクが高い。この患者も合併症自体の治療はうまくいっていたのに、結局腎不全で命を落とすことになったケースである。

現地コンサルタントの Dr. Nanny によると、同国で腎機能が低下している人は、軽症から重症まで含めて 2500 万人と推定されている。しかし透析患者は 5 万人ということであった（日本の透析患者数は 30 万人であり、人口比なら潜在的透析患者は 60 万人）。また、インドネシア全土で透析コンソールは 2000 台だそうである（日本は 12 万台弱）。もし腎不全になっても、平均月収は日本円に換算して 16000 円くらいのところ、1 回の透

析に約 10000 円ほどかかるため、一部の富裕層しか透析は受けられず、日本のように週 3 回の透析治療が保障されている訳ではない。

透析治療とともに、透析患者の合併症対策による延命効果のための治療を組み合わせしていくニーズが大きいことが確認された。

本調査事業では、ABPI 検査を実施する予定であった。

当初、パナソニック・インドネシア・ゴベル社の診療所に照会したところ、測定機器があるとの回答をもらったため、それを使用する計画を立案していた。しかし、実際に医師を派遣したところ、測定機器がなかったため、医師・看護師による ASO 患者の診察を先行して実施した。

ABPI 測定機器はサイズの問題があつて日本から携行することができないため、ABPI 検査の代替として指尖脈波測定器（フクダ電子製）を用意し、血管の評価を行うこととしたが、指尖脈波測定器を持ち込んで使用することができるかどうかについて、インドネシア政府に薬事法その他の法規制や関税等について照会中である。

図表 ABPI 検査機器



図表 指尖脈波測定器



## 2) ニーズ調査

平成 24 年 7 月、偕行会スタッフが同社を訪問し、同社診療所のスタッフ及び工場幹部と、同社の従業員の健康状態についてアンケート調査を実施することで、インドネシアにおいてどのような疾患が多く、どのような医療需要があるかを判断する資料にすることを計画し、打合せを行った。その際、同社幹部から従業員のアンケート調査に代えて同社の従業員の健康診断の結果を提供し、それを分析した方が効果的ではないかとの提案を受け、計画を変更した。

同年 10 月ごろ、偕行会が工場を訪問し、健診記録の提供を依頼したところ、準備中の回答をもらい、結局、平成 25 年 2 月に次のような資料が提供された。

この資料によると、同クリニックにおける年間（2012. 4. ～2013. 1.）治療患者数は、最も多い疾患が「高血圧症」で 103 人、次いで「インスリン非依存型糖尿病」23 人、「間欠性喘息」6 人、「冠動脈疾患」6 人、「脂質異常症」5 人、となっている（年間患者数 152 人）であった。

このように、高血圧症や糖尿病などいわゆる生活習慣病患者が多いことが分かった。インドネシアは世界で第4番目に糖尿病患者が多いと推測されているが、治療を受けている患者は非常に少ないと言われている。今後、糖尿病の患者が急増し、2030年には糖尿病と診断された患者、未診断の患者を含め、患者数は2130万人に達すると予想されている。日本では糖尿病患者が1,000万人を超え、透析導入疾患の第1位が糖尿病であるが、インドネシアでは2014年から全国民に加入を義務付ける健康保険制度の導入に伴い、糖尿病患者の増加に伴う透析のニーズが高まることが予想される。

DIAGNOSA DISEASES MANAGEMENT PT PMI  
PERIODE APRIL 2012-JANUARI 2013

NO 番号	DIAGNOSA PERIODE APRIL 2012-JANUARI 2013 診断期間 2012年4月～2013年1月	JUMLAH 合計	DEPARTEMEN/部門														
			WP	AUDIO	AC	FAN	REF	EX&KB	INEX	QA	LS	EPP0	A&F	ISC	PEC	P	
1	ANEMIA 貧血症	2	2														
2	ASMA INTERMITEN 間欠性喘息	6	2	1	1	1	1										
3	CAD coronaria 冠動脈疾患	6	2		2		1	1									
4	DISLIPIDEMIA 脂質異常症	5	1	1		1				1	1						
5	Gg. Fungsi hati/B/C	4		1	1		1					1					
6	HIPERTENSI 高血圧症	103	26	17	11	13	18	2		2	4	1	4	1	1		
7	HIPOTIROID.ASMA 甲状腺機能低下性喘息	1				1											
8	NEFROLITHIASIS.PROTEINURIA.Renal Insfisiensi 腎石症、蛋白尿、腎不全	1	1														
9	NIDDM.HIPERTENSI インスリン非依存型糖尿病	23	5	4	2	1	6			1	3	1					
10	SIROSIS HEPATIS 肝硬変症	1		1													
	<b>Jumlah Total 合計</b>	152	39	25	17	17	27	3	1	4	8	2	4	1	1		

### 3) 水質等調査

平成24年7月及び10月、JMSは、現地の水が透析用水として適合しているかどうか調査するため、JMSシンガポール及びインドネシア代理店のスタッフをパナソニック・インドネシア・ゴーベル社へ派遣し水質検査を行った。

血液透析用の水質検査(Hemodialysis Water Quality)としAsociacion for the Advancement of Medical Instrumentation(ANSI/AMMI RD52:2004)に準拠した。検査結果としてはCa、Mgが基準値より高く、また、細菌数が非常に高値であった。透析用水として使用するにはRO装置に加え特別な軟水器、生菌対策として弱酸性水製造機などが必要になると思われる。JMSの全自動透析装置は清浄化された透析液を使用するため、同施設での導入は慎重に検討する必要があると思われる。その為、通常の個人用装置SD-50の承認申請を行い認可を取得することにした。

図表 パナソニック・インドネシア・ゴーベル社内の井戸水の水質検査結果(2枚)



Certificate No. 23518/DBBPAF  
Date: October 25, 2012



Jl. Arteri Tol Cibitung No. 1, Cibitung Bekasi 17520, Indonesia  
Phone/Fax: +62 21 88321176/88321168  
Email: jum.cb1@sucofindo.co.id

### REPORT OF ANALYSIS

CLIENT : PANASONIC MANUFACTURING INDONESIA, PT  
Jl. Raya Bogor KM. 29, Pekayon, Pasar Rebo  
Jakarta 13710

TYPE OF SAMPLE : HEMODIALYSIS WATER

DATE RECEIVED : 17/10/2012

DATE OF ANALYSIS : 17/10/2012 to 25/10/2012

TESTED FOR : Hemodialysis Water Quality  
Association for the Advancement of Medical Instrumentation  
(ANSI / AMMI RD52:2004)

DESCRIPTION OF SAMPLE : Using sample container tool kit provided by Sucofindo Laboratory

SAMPLE IDENTIFICATION : Air Sumur

YOUR REFERENCE : -

Conclusion

Based on parameter analysis it is concluded that the sample is not confirmed with Association for the Advancement of Medical Instrumentation (ANSI / AMMI RD52:2004)

The attachment available is an integral part of this certificate

This Certificate/report is issued under our General Terms and Conditions, copy of which is available upon request or may be accessed at [www.sucofindo.co.id](http://www.sucofindo.co.id)

Registered as Environmental Laboratory at  
Ministry of Environment Republic of Indonesia  
No. 0036/LPJ/LABLING-1/LRK/KLH

CBT.36.4552.12.20.02



1279076

SCI-2007A

Attachment  
To Certificate No. 23518/DBBPAF  
Date: October 25, 2012



Issuing Office:  
Phone/Fax: +62 21 88321176/88321168  
Jl. Arteri Tol Cibitung No. 1, Cibitung Bekasi 17520, Indonesia  
Email: jum.cbt@sucofindo.co.id

Page 1 of 1

### REPORT OF ANALYSIS

Parameter	Unit	Test Results	Threshold Limit Value	Methods *) Part Number
<i>Chemical</i>				
Calcium	mg/L	24.5 ^	2	3120 B, 3030 E
Magnesium	mg/L	8.4 ^	4	3120 B, 3030 E
Potassium	mg/L	5.5	8	3120 B, 3030 E
Sodium	mg/L	15.8	70	3120 B, 3030 E
Antimony	mg/L	< 0.001	0.006	3120 B, 3030 E
Arsenic	mg/L	< 0.003	0.005	3114 B
Barium	mg/L	< 0.1	0.10	3120 B, 3030 E
Beryllium	mg/L	< 0.02	0.0004	3120 B, 3030 E
Cadmium	mg/L	< 0.001	0.001	3113 B
Chromium	mg/L	< 0.01	0.014	3120 B, 3030 E
Lead	mg/L	< 0.002	0.005	3113 B
Mercury	mg/L	< 0.0002	0.0002	3112 B
Selenium	mg/L	< 0.001	0.09	3114 B
Silver	mg/L	< 0.001	0.005	3120 B, 3030 E
Aluminum	mg/L	< 0.01	0.01	3120 B, 3030 E
Chloramines	mg/L	< 0.01	0.10	4500-CI-G
Free Chlorine	mg/L	< 0.014	0.50	4500-CI-G
Copper	mg/L	< 0.024	0.10	3120 B, 3030 E
Fluoride	mg/L	0.19	0.20	4500-F-D
Nitrate as N	mg/L	0.29	2.0	4500-NO <sub>3</sub> -E
Sulfate	mg/L	1.7	100	4500-SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> -E
Thallium	mg/L	< 0.05	0.002	3120 B, 3030 E
Zinc	mg/L	< 0.2	0.10	3120 B, 3030 E
<i>Microbiology</i>				
Total Bacteria	colony/mL	3.2 x 10 <sup>5</sup> ^	200 Colony/mL after 48 Incubation	9215 B
Lipopolysaccharide Bacteria	µg/L	N/A	< 1 ng/L or 5 endotoxin unit	Limulus amoebocyte lysate assay

\*) Standard Methods, 22<sup>nd</sup> Edition 2012, APHA- AWWA - WEF  
N/A = Not applicable for analysis according to the test methods was not available (for while) in laboratory.  
< = Less than the detection limit indicated

^ ) Exceed of Threshold Limit Value



0576895

SCI-2007P



図表 パナソニック・インドネシア・ゴーベル社内の水道水の水質検査結果（2枚）

 Komite Akreditasi Nasional Laboratorium Privasi LE-014-10N	<p>Certificate No. 23517/DBBPAF Date: October 25, 2012</p>	 <b>SUCOFINDO</b> Issuing Office: Jl. Arteri Tol Cibitung No. 1, Cibitung Bekasi 17520, Indonesia Phone/Fax: +62 21 88321176/88321166 Email: jum.cbt@sucofindo.co.id
<b>REPORT OF ANALYSIS</b>		
CLIENT	:	PANASONIC MANUFACTURING INDONESIA, PT Jl. Raya Bogor KM. 29, Pekayon, Pasar Rebo Jakarta 13710
TYPE OF SAMPLE	:	HEMODIALYSIS WATER
DATE RECEIVED	:	17/10/2012
DATE OF ANALYSIS	:	17/10/2012 to 25/10/2012
TESTED FOR	:	Hemodialysis Water Quality Association for the Advancement of Medical Instrumentation (ANSI / AMMI RD52:2004)
DESCRIPTION OF SAMPLE	:	Using sample container tool kit provided by Sucofindo Laboratory
SAMPLE IDENTIFICATION	:	Air PDAM
YOUR REFERENCE	:	-
<p><u>Conclusion</u> Based on parameter analysis it is concluded that the sample is not confirmed with Association for the Advancement of Medical Instrumentation (ANSI / AMMI RD52:2004)</p>		
<p>The attachment available is an integral part of this certificate</p>		
<p>This Certificate/report is issued under our General Terms and Conditions, copy of which is available upon request or may be accessed at <a href="http://www.sucofindo.co.id">www.sucofindo.co.id</a></p>		
Registered as Environmental Laboratory at Ministry of Environment Republic of Indonesia No. 0036/LPJ/LABLING-1/LRK/KLH	 SBU-General Services Yuli Purwanto	
CBT.36.4552.12.20.01		
 1279057		
SCI-2007A		

Attachment  
To Certificate No. 23517/DBBPAF  
Date: October 25, 2012



Phone/Fax: +62 21 88321175/88321186  
Jl. Arteri Tol Cibitung No. 1, Cibitung Bekasi 17520, Indonesia  
Email: jum.cbt@sucofindo.co.id

Page 1 of 1

### REPORT OF ANALYSIS

Parameter	Unit	Test Results	Threshold Limit Value	Methods *) Part Number
<i>Chemical</i>				
Calcium	mg/L	19.7 ^	2	3120 B, 3030 E
Magnesium	mg/L	3.9	4	3120 B, 3030 E
Potassium	mg/L	2.9	8	3120 B, 3030 E
Sodium	mg/L	7.1	70	3120 B, 3030 E
Antimony	mg/L	< 0.001	0.006	3120 B, 3030 E
Arsenic	mg/L	< 0.003	0.005	3114 B
Barium	mg/L	< 0.1	0.10	3120 B, 3030 E
Beryllium	mg/L	< 0.02	0.0004	3120 B, 3030 E
Cadmium	mg/L	< 0.001	0.001	3113 B
Chromium	mg/L	< 0.01	0.014	3120 B, 3030 E
Lead	mg/L	< 0.002	0.005	3113 B
Mercury	mg/L	< 0.0002	0.0002	3112 B
Selenium	mg/L	< 0.001	0.09	3114 B
Silver	mg/L	< 0.001	0.005	3120 B, 3030 E
Aluminum	mg/L	< 0.01	0.01	3120 B, 3030 E
Chloramines	mg/L	< 0.01	0.10	4500-CI-G
Free Chlorine	mg/L	< 0.014	0.50	4500-CI-G
Copper	mg/L	< 0.024	0.10	3120 B, 3030 E
Fluoride	mg/L	< 0.1	0.20	4500-F-D
Nitrate as N	mg/L	2.1 ^	2.0	4500-NO <sub>3</sub> -E
Sulfate	mg/L	8.2	100	4500-SO <sub>4</sub> <sup>2-</sup> -E
Thallium	mg/L	< 0.05	0.002	3120 B, 3030 E
Zinc	mg/L	< 0.2	0.10	3120 B, 3030 E
<i>Microbiology</i>				
Total Bacteria	colony/mL	1.3 x 10 <sup>5</sup> ^	200 Colony/mL after 48 Incubation	9215 B
Lipopolysaccharide Bacteria	µg/L	N/A	< 1 ng/L or 5 endotoxin unit	Limulus amoebocytelysate assay

\*) Standard Methods, 22<sup>nd</sup> Edition 2012, APHA- AWWA - WEF

N/A = Not applicable for analysis according to the test methods was not available (for while) in laboratory.

< = Less than the detection limit indicated

^ ) Exceed of Threshold Limit Value



0576894



図表 SENAYAN の水道水の水質検査結果

## 水質結果(ジャカルタ)

採取場所 採取日			市水 31-May-11	Sand Filter後 31-May-11	国内 水道水基準
項目		単位	結果	結果	
Physical Tests					
1	Colour	色度	Pt/Co	<5	<5
2	Conductivity	電導度	$\mu$ s/cm	77	85
3	Total Hardness asCaCO3	総硬度	mg/L	29.1	33.9
4	pH ( in lab)	-	-	7.01	7.27
5	Turbidity ( in lab)	濁度	NTU	<0.5	<0.5
Anions					
1	Chloride, Cl-	塩化物	mg/L	8.8	8.3
2	Sulphate, SO4	硫酸塩	mg/L	13	14
Nutrients					
1	Nitrate, NO3-	硝酸塩	mg/L	1.36	1.29
2	Total Ammonia, NH3-N	総アンモニア	mg/L	<0.02	<0.02
Dissolved Metals					
1	Calcium, Ca	カルシウム	mg/L	6.16	7.22
2	Copper, Cu	銅	mg/L	<0.01	<0.01
3	Iron, Fe	鉄	mg/L	<0.05	<0.05
4	Lead, Pb	鉛	mg/L	<0.05	<0.05
5	Manganese, Mn	マンガン	mg/L	<0.01	<0.01
6	Magnesium, Mg	マグネシウム	mg/L	3.33	3.85
7	Zinc, Zn	亜鉛	mg/L	0.021	0.025
Microbiology Tests					
1	E. Coli	大腸菌	MPN/100ml	ND	ND
2	Total Plate Count	一般細菌	CFU/mL	ND	10
Miscellaneous					
1	Chemical Oxygen Demand, COD	化学的酸素要求量	mg/L	3	4

## 4) 報酬水準調査

借行会が、在留日本人の疾患や現地における治療に係る診療報酬の状況について平成24年6月、10月、12月、現地の日系損害保険会社からヒアリング調査を行った。また、東京において平成25年3月、損保会社に対してヒアリング調査を行った。

現地にある日系損害保険会社の海外旅行保険のうち現物給付化されている診療分のデータは、疾患名と支払った治療費しかわからず、どのような治療行為が行われたかについては不明であるが、総体として日本の診療報酬水準よりかなり高めとなっていることが判明した。主な疾患について比較したデータは次のとおり。なお、日本の医療費は一般的な治療内容を基にして健康保険の診療報酬制度に基づいて算出した。

たとえば、次の表のように3疾患を比較したところ、インドネシアにおける医療費の方が日本国内の医療費より、かなり高額であった。また、現地損害保険会社からのヒアリングによると、インドネシアにおいては風邪・胃腸炎についてレントゲンや超音波検査は実施しないのが通例のようであり、検査料を控除した金額ベースで比較すると2倍以上となることが分かった。このように、インドネシアにおける在留日本人の医療費は日本国内のより相当高額の負担を強いられていることが判明した。

図表 インドネシアと日本の医療費比較

	インドネシア	日本	備考(日本の治療内容)
風邪	18,720	11,040	初診料2,700円、投薬料2,470円(7日分)、検査料5,870円(血液検査、胸部レントゲン)
胃腸炎	20,340	16,340	初診料2,700円、投薬料2,470円(7日分)、検査料11,170円(血液検査、腹部レントゲン、腹部超音波)
蕁麻疹	11,610	9,650	初診料2,700円、投薬料1,560円、注射料1,030円(点滴)、検査料4,360円(血液検査)

\*インドネシア分はドル表示データを1ドル=90円で換算

なお、損害保険会社からの情報によると主要な疾患は次のとおり。

図表 インドネシア在留日本人の罹患した主要な疾患 (JKR 作成)

### OTI REPORT PER DIAGNOSIS 2011

No. (by rank)	Diagnosis	Total Case(s)
1	Cold	591
2	Gastroenteritis	270
3	Up. Resp. Infec	256
4	Acute Diarrhea	219
5	Act.Gastroentritis	198
6	Rhinopharyngitis	156
7	Low Back Pain	151
8	Dermatitis	137
9	AsthmaBronchitis	134
10	Pharyngitis	120
11	Diarrhea	119
12	Shoulder Spasm	110
13	Muscle Sprain	107
14	Common Cold	103
15	Pain	82
16	Enteritis	77
17	Elbow Pain	68
18	Gastritis	68
19	Tonsilopharyngitis	63
20	Conjunctivitis	61
21	Influenza	61
22	Act.Diarrhea	59
23	Shoulder pain	58
24	Allergic Rhinitis	57
25	Viral Infection	54
26	Cough	53
27	Injury	48
28	Hypertension	46
29	Fatigue	45
30	Acute Pharyngitis	44
31	Back Pain	43
32	Headache	41
33	Dyspepsia	39
34	Insect Bite	39
35	Act.Pharyngitis	38
36	Myalgia	38
37	Rhinitis	38
38	Acne	36
39	Febris	36
40	Fever	36
41	Sprain	35
42	Bronchitis	34
43	Otitis Media	34
44	Sinusitis	33
45	Urethritis	33
46	Urticaria	33
47	Cervicitis	32
48	RadiculophatyCervi	31
49	UrinaryTract.Infc.	30
50	Abdominal Pain	28
51	Vulnus Laceratum	28

図表 損害保険会社からのデータによる疾患別医療費の状況

Diagnose	診断	Number of Cases		対象診療科	Payment (USD)	@	%
Cervicitis	子宮頸炎	38		婦人科	7305.35	192.25	0.82%
Cervical Spasm	子宮頸部のけいれん	20		婦人科	1336.19	66.81	0.43%
Cervical Hernia	子宮頸部ヘルニア	7		婦人科	1088.35	155.48	0.15%
Endometrial cancer	子宮体がん	6		婦人科	2346.02	391.00	0.13%
Cervical Syndrome	子宮頸部の症状	4		婦人科	403.24	100.81	0.09%
Myoma Uteri	子宮筋腫	3		婦人科	258.62	86.21	0.06%
Vaginitis	膣炎	3		婦人科	361.38	120.46	0.06%
Cervical dysplasia	子宮頸部形成異常	2		婦人科	381.38	190.69	0.04%
Irreg.Menstruation	生理不順	2		婦人科	280.41	140.21	0.04%
Menorrhagia	月経過多	2		婦人科	143.02	71.51	0.04%
Ovarium Cyst	卵巣嚢胞	2		婦人科	465.85	232.93	0.04%
Tuba Occlusion	卵管閉塞	2		婦人科	132.71	66.36	0.04%
Vaginal Candidiasis	膣カンジダ症	2		婦人科	367.84	183.92	0.04%
ChlamydiaCerviciti	クラミジア子宮頸管炎	1		婦人科	62.7	62.70	0.02%
Dysmenorrhea	月経困難症	1		婦人科	244.66	244.66	0.02%
Endometriosis	子宮内膜症	1		婦人科	305.58	305.58	0.02%
Metrorragia	子宮出血	1		婦人科	85.39	85.39	0.02%
Tubal occlusion	卵管閉塞	1		婦人科	72.47	72.47	0.02%
Vaginal Itching	膣のかゆみ	1		婦人科	173.78	173.78	0.02%
		99	婦人科 集計	0	15814.94		0.021
Dermatitis	皮膚炎	114		皮膚科	12982.32	113.88	2.45%
Urticaria	蕁麻疹	46		皮膚科	5976.47	129.92	0.99%
AllergicDermatitis	アレルギー性皮膚炎	27		皮膚科	3774.91	139.81	0.58%
Acne	にきび	21		皮膚科	2363.06	112.53	0.45%
Atheroma	アテローム	16		皮膚科	2304.64	144.04	0.34%
Insect Bite	虫さされ	16		皮膚科	1105	69.06	0.34%
Paronychia	爪周囲炎	12		皮膚科	1537.82	128.15	0.26%
Sunburn	日焼け	11		皮膚科	1175.56	106.87	0.24%
Acne Vulgarism	尋常性座瘡	10		皮膚科	1090.24	109.02	0.22%
Dermatitis Atopic	アトピー	10		皮膚科	1342.18	134.22	0.22%
Skin Eruption	発疹	10		皮膚科	499.85	49.99	0.22%
Verruca Vulgaris	尋常性疣贅	10		皮膚科	1450.96	145.10	0.22%
Herpes Zoster	帯状疱疹	9		皮膚科	1851.82	205.76	0.19%
Herpes Simplex	単純疱疹	7		皮膚科	1616.52	230.93	0.15%
Contact Dermatitis	接触性皮膚炎	6		皮膚科	652.95	108.83	0.13%
Herpes	ヘルペス	6		皮膚科	1159.84	193.31	0.13%
Skin Rashes	皮膚発疹	6		皮膚科	2083.46	347.24	0.13%
Dry Skin	乾燥肌	5		皮膚科	622.08	124.42	0.11%

Eczema	湿疹	5		皮膚科	1020.71	204.14	0.11%
Varicella	水痘	5		皮膚科	657.7	131.54	0.11%
Viral Warts	ウイルス性いぼ	5		皮膚科	868.35	173.67	0.11%
Exanthema Subitum	突発性発疹	4		皮膚科	325.05	81.26	0.09%
Febrile Convulsion	熱性痙攣	4		皮膚科	1554.48	388.62	0.09%
Fungal Dermatitis	細菌性皮膚炎	4		皮膚科	1043.06	260.77	0.09%
Itchy	かゆみ	4		皮膚科	323.8	80.95	0.09%
MolluscumContagios	伝染性軟属腫	4		皮膚科	457.59	114.40	0.09%
Onychomycosis	爪甲真菌症	4		皮膚科	671.58	167.90	0.09%
Tinea	白癬	4		皮膚科	413.48	103.37	0.09%
Tinea Pedis	足部白癬	4		皮膚科	1348.57	337.14	0.09%
Acute Urticaria	急性蕁麻疹	3		皮膚科	700.43	233.48	0.06%
Cellulitis	蜂巣炎	3		皮膚科	2671.4	890.47	0.06%
Fibroma	線維腫	3		皮膚科	684.81	228.27	0.06%
Pruritus	かゆみ	3		皮膚科	339.34	113.11	0.06%
Rash	発疹	3		皮膚科	73.78	24.59	0.06%
Tinea Cruris	股部白癬	3		皮膚科	356.67	118.89	0.06%
Burn	やけど	2		皮膚科	212.71	106.36	0.04%
Candida Vaginitis	カンジタ 膣炎	2		皮膚科	187.7	93.85	0.04%
Drug Eruption	薬疹	2		皮膚科	641.24	320.62	0.04%
Herpes Labialis	口唇ヘルペス	2		皮膚科	67.01	33.51	0.04%
Impetigo	膿疱疹	2		皮膚科	79.89	39.95	0.04%
Ingrown Nail	巻き爪	2		皮膚科	210.13	105.07	0.04%
Neurodermatitis	神経皮膚炎	2		皮膚科	200.75	100.38	0.04%
Rubella	風疹	2		皮膚科	612.23	306.12	0.04%
Verruca	いぼ	2		皮膚科	302.75	151.38	0.04%
Verruca Plantaris	疣贅足底	2		皮膚科	159.45	79.73	0.04%
Xerosis Cutis	乾皮症皮膚	2		皮膚科	261.08	130.54	0.04%
Act.Dermatitis	急性皮膚炎	1		皮膚科	154.55	154.55	0.02%
Acute Dermatitis	急性皮膚炎	1		皮膚科	229.12	229.12	0.02%
Atopic Eczema	アトピー性湿疹	1		皮膚科	118.13	118.13	0.02%
Bruise	あざ	1		皮膚科	77.81	77.81	0.02%
Cheilitis	口唇炎	1		皮膚科	94.7	94.70	0.02%
Dry Lip	乾いた唇	1		皮膚科	105.55	105.55	0.02%
Dyshidrosis	発汗異常	1		皮膚科	83.35	83.35	0.02%
Fungal Infection	真菌感染症	1		皮膚科	20.31	20.31	0.02%
Fungi Drmatitis	真菌性皮膚炎	1		皮膚科	19.36	19.36	0.02%
Furunculosis	せつ腫症	1		皮膚科	65.74	65.74	0.02%
Herpes Virus	ヘルペスウイルス	1		皮膚科	461.34	461.34	0.02%
Hyperpigmentation	色素沈着過度	1		皮膚科	52.75	52.75	0.02%
Keratoderma	角皮症	1		皮膚科	120.38	120.38	0.02%
Keratosis	角化症	1		皮膚科	146.62	146.62	0.02%
Keratosis Seboroiic	脂漏性角化症	1		皮膚科	92.57	92.57	0.02%
Miliaria	汗疹	1		皮膚科	93.28	93.28	0.02%
Mycosis	真菌症	1		皮膚科	10.63	10.63	0.02%

Nail Infection	爪感染	1		皮膚科	117.89	117.89	0.02%
Pediculosis	シラミ寄生症	1		皮膚科	80.14	80.14	0.02%
Plantaris Pedis	足底足	1		皮膚科	54.46	54.46	0.02%
Skin Blister	皮膚の水疱	1		皮膚科	86.95	86.95	0.02%
Skin Burn	やけど	1		皮膚科	63.99	63.99	0.02%
Tinea Versicolor	癬風	1		皮膚科	229.51	229.51	0.02%
Verucca Plantaris	疣贅足底	1		皮膚科	72.22	72.22	0.02%
Vitiligo	白斑	1		皮膚科	131.37	131.37	0.02%
		454	皮膚科 集計	0	62818.14		
UrinaryTract.Infc.	尿路感染	18		泌尿器科	2980.33	165.57	0.39%
Urethritis	尿道炎	15		泌尿器科	2678.79	178.59	0.32%
Cystitis	膀胱炎	11		泌尿器科	1745.77	158.71	0.24%
Acute Urethritis	尿道炎	6		泌尿器科	973.49	162.25	0.13%
Candidiasis	カンジダ症	6		泌尿器科	693.17	115.53	0.13%
Urethero Lithiasis	尿管結石症	6		泌尿器科	4985.84	830.97	0.13%
Hematuria	血尿症	5		泌尿器科	1404.91	280.98	0.11%
ChlamydiaInfection	クラミジア感染症	4		泌尿器科	553.94	138.49	0.09%
Kidney Stone	腎結石	3		泌尿器科	2449.13	816.38	0.06%
Urolithiasis	尿路結石	3		泌尿器科	2870.98	956.99	0.06%
Act.Urethritis	急性尿道炎	2		泌尿器科	747.38	373.69	0.04%
Acute Prostatitis	急性前立腺炎	2		泌尿器科	476.31	238.16	0.04%
Penile Herpes	陰茎ヘルペス	2		泌尿器科	257.91	128.96	0.04%
Prostatitis	前立腺炎	2		泌尿器科	208.21	104.11	0.04%
Urinary Retention	尿閉	2		泌尿器科	18718.98	9359.49	0.04%
Acute Cystitis	急性膀胱炎	1		泌尿器科	157.42	157.42	0.02%
Atheroma Cysitis	アテローム性膀胱炎	1		泌尿器科	86.92	86.92	0.02%
Miction Pain	排尿の痛み	1		泌尿器科	541.95	541.95	0.02%
		90	泌尿器科 集計	0	42531.43		
Breast Cyst	乳房のう胞	2		乳腺外科	311.06	155.53	0.04%
Breast Lump	乳房のしこり	1		乳腺外科	158.1	158.10	0.02%
Breast Mass	乳房のしこり	1		乳腺外科	99.37	99.37	0.02%
		4	乳腺外科 集計	0	568.53		
Hyperthyroidism	甲状腺機能亢進症	2		内分泌内科	448.04	224.02	0.04%
Hypothyroidism	甲状腺機能低下症	2		内分泌内科	304.45	152.23	0.04%
Dyslipidemia	脂質異常症	1		内分泌内科	329.69	329.69	0.02%
Lymphadenitis	リンパ節炎	1		内分泌内科	698.83	698.83	0.02%
Struma	甲状腺腫	1		内分泌内科	273.63	273.63	0.02%
		7	内分泌内科 集計	0	2054.64		
Cold	風邪	574		内科	119592.64	208.35	12.35%
Common Cold	感冒	93		内科	14603.56	157.03	2.00%
Fatigue	疲労	57		内科	9237.68	162.06	1.23%
Headache	頭痛	51		内科	7059.36	138.42	1.10%
Viral Infection	ウイルス感染症	37		内科	8215.49	222.04	0.80%
Fever	熱	30		内科	8424.77	280.83	0.65%
Hypertension	高血圧	27		内科	3621.78	134.14	0.58%

Cough	せき	24		内科	3955.6	164.82	0.52%
Insomnia	不眠症	19		内科	1539.75	81.04	0.41%
Numbness	麻痺	16		内科	1433.32	89.58	0.34%
Vertigo	めまい	16		内科	2802.63	175.16	0.34%
Stomatitis	口内炎	14		内科	1407.57	100.54	0.30%
High Fever	高熱	10		内科	1713.86	171.39	0.22%
Chest Pain	胸痛	8		内科	1481.44	185.18	0.17%
BacterialInfection	細菌感染	7		内科	1420.52	202.93	0.15%
Gout	痛風	7		内科	849.28	121.33	0.15%
Infection	感染症	7		内科	1275.17	182.17	0.15%
Abcess	膿瘍	6		内科	883.29	147.22	0.13%
Anemia	貧血	6		内科	385.54	64.26	0.13%
Diabetes Mellitus	糖尿病	6		内科	503.05	83.84	0.13%
Lymphadenopathy	リンパ節腫脹	6		内科	756.76	126.13	0.13%
Strain	過労	6		内科	585.22	97.54	0.13%
Bitten by animal	噛まれ傷(動物)	5		内科	590.7	118.14	0.11%
Hyperuricemia	高尿酸血症	5		内科	318.99	63.80	0.11%
Dehydration	脱水	4		内科	1545.42	386.36	0.09%
Hemyparesis	片麻痺	4		内科	366.24	91.56	0.09%
Hyperlipidemia	高脂血症	4		内科	695.22	173.81	0.09%
Adnexitis	炎症	3		内科	309.49	103.16	0.06%
Breast Pain	胸痛	3		内科	484.04	161.35	0.06%
Epigastralgia	心窩部痛	3		内科	384.26	128.09	0.06%
Granuloma	肉芽腫	3		内科	318.14	106.05	0.06%
Hyperpyrexia	異常高熱	3		内科	579.95	193.32	0.06%
Inflammation	炎症	3		内科	381.07	127.02	0.06%
Panic Disorder	パニック障害	3		内科	361.39	120.46	0.06%
Syncope	失神	3		内科	2485.75	828.58	0.06%
Chronic Cough	慢性咳	2		内科	317.31	158.66	0.04%
Erythema	紅斑	2		内科	233.82	116.91	0.04%
Hypertriglyceride	高トリグリセリド血症	2		内科	259.37	129.69	0.04%
Palpitation	動悸	2		内科	410.27	205.14	0.04%
Photophobia	光過敏	2		内科	147.78	73.89	0.04%
Pustule	膿疱	2		内科	179.04	89.52	0.04%
Anaphylaxis Shock	アナフィラキシーショック	1		内科	240.98	240.98	0.02%
Cervical Pain	頸痛	1		内科	125.63	125.63	0.02%
Chest Dyscomfort	胸部不快感	1		内科	125.52	125.52	0.02%
Fainting	失神	1		内科	76.35	76.35	0.02%
Heat stroke	熱射病	1		内科	255.43	255.43	0.02%
Hyper Hiccup	しゃっくり	1		内科	60.67	60.67	0.02%
Hyper trygliseride	高トリグリセリド	1		内科	469.66	469.66	0.02%
Influenza Suspect	インフルエンザ疑い	1		内科	82.88	82.88	0.02%
Lump	しこり	1		内科	94.66	94.66	0.02%
Migrain	片頭痛	1		内科	121.1	121.10	0.02%
Mumps	おたふく風邪	1		内科	505.59	505.59	0.02%

Myositis	筋炎	1		内科	253.79	253.79
Sore Throat	のどの痛み	1		内科	64.21	64.21
Stress	ストレス	1		内科	72.75	72.75
		1099	内科 集計	0	204665.75	
Depression	うつ病	1		精神科	352.04	352.04
			精神科 集計	0		
Low Back Pain	腰痛	76		整形外科	9067.18	119.31
Back Pain	背痛	67		整形外科	9640.2	143.88
Shoulder pain	肩関節痛	61		整形外科	10857.92	178.00
Pain	疼痛	43		整形外科	6057.44	140.87
Muscle Sprain	筋肉捻挫	36		整形外科	3395.46	94.32
Muscle Pain	筋肉痛	26		整形外科	2477.58	95.29
Elbow Pain	肘痛	22		整形外科	1596.7	72.58
Contusion	挫傷	21		整形外科	3554.54	169.26
Sprain	捻挫	20		整形外科	2493.72	124.69
Trauma	外傷	20		整形外科	4188.01	209.40
Injury	傷	19		整形外科	2405.22	126.59
Fracture	骨折	15		整形外科	4150.32	276.69
Shoulder Frozen	五十肩	15		整形外科	3732.18	248.81
Shoulder Spasm	肩のけいれん	15		整形外科	1377.62	91.84
ShoulderMusclePain	肩の筋肉痛	15		整形外科	816.52	54.43
Myalgia	筋肉痛	13		整形外科	1480.14	113.86
Arthritis	関節炎	12		整形外科	6671.67	555.97
Neck Pain	首痛	12		整形外科	987.94	82.33
Shoulder strained	肩の歪み	12		整形外科	765.7	63.81
Muscle Spasm	筋けいれん	11		整形外科	785.6	71.42
Colles' Fracture	骨折	8		整形外科	4271.13	533.89
Golfers elbow	ゴルフ肘	8		整形外科	1615.73	201.97
Hip joint pain	股関節の痛み	8		整形外科	1438.78	179.85
Ankle Pain	足首痛	7		整形外科	665.15	95.02
Lumbar Herniation	腰部ヘルニア	7		整形外科	950.05	135.72
Neck Strained	首痛	7		整形外科	508.17	72.60
Muscle strained	肉離れ	6		整形外科	802.24	133.71
Neuritis Ulnaris	尺骨神経炎	6		整形外科	1167.01	194.50
Osteo arthritis	変形性関節炎	5		整形外科	2532.38	506.48
Tension headache	緊張型頭痛	4		整形外科	511.38	127.85
Sprain Elbow	捻挫肘	3		整形外科	361.54	120.51
Calf Muscle	ふくらはぎ痛	2		整形外科	262.43	131.22
Dislocation	脱臼	2		整形外科	168.33	84.17
Joint Pain	関節痛	2		整形外科	140.26	70.13
Plantar Fasciitis	足底筋膜炎	2		整形外科	281.65	140.83
Ankle Sprain	足首の捻挫	1		整形外科	54.33	54.33
Ankle Sprain	足首の捻挫	1		整形外科	54.33	54.33
Arthralgia	関節痛	1		整形外科	84.37	84.37
Bursitis	滑液包炎	1		整形外科	478.39	478.39

Calf Spasm	ふくらはぎのけいれん	1		整形外科	68.39	68.39	0.02%
Fibromyalgia	線維筋痛	1		整形外科	88.84	88.84	0.02%
Finger Strained	指捻挫	1		整形外科	141	141.00	0.02%
Joint sprain	関節捻挫	1		整形外科	107.84	107.84	0.02%
Lumbago	腰痛	1		整形外科	129.7	129.70	0.02%
Muscle Cramp	筋肉のけいれん	1		整形外科	13.52	13.52	0.02%
Neck discomfort	首の不快感	1		整形外科	51.07	51.07	0.02%
Shoulder Stiffness	肩凝り	1		整形外科	69.26	69.26	0.02%
Tendinitis	腱鞘炎	1		整形外科	86.65	86.65	0.02%
		1099	整形外科 集計	0	204665.75		
Neuropathy	神経障害	6		神経内科	387.7	64.62	0.13%
Epilepsy	てんかん	3		神経内科	547.4	182.47	0.06%
Narcolepsy	ナルコレプシー	1		神経内科	88.3	88.30	0.02%
Neurosis	神経症	1		神経内科	51.44	51.44	0.02%
		11	神経内科 集計	0	1074.84		
Gastroenteritis	胃腸炎	149		消化器内科	33738.28	226.43	3.21%
Act.Gastroentritis	活動性腹痛	147		消化器内科	45472.98	309.34	3.16%
Acute Diarrhea	急性下痢症	140		消化器内科	44983.5	321.31	3.01%
Diarrhea	下痢	74		消化器内科	19057.77	257.54	1.59%
Act.Diarrhea	活動性下痢症	58		消化器内科	16877.71	291.00	1.25%
Dyspepsia	消化不良	31		消化器内科	6703.06	216.23	0.67%
Gastritis	胃炎	28		消化器内科	5254	187.64	0.60%
Abdominal Pain	腹痛	21		消化器内科	3551.45	169.12	0.45%
Enteritis	腸炎	20		消化器内科	2311.02	115.55	0.43%
Act.Gastritis	急性胃炎	14		消化器内科	4088.62	292.04	0.30%
Colic Abdomen	腹部痙痛	12		消化器内科	4580.83	381.74	0.26%
Constipation	便秘	12		消化器内科	1301.74	108.48	0.26%
Vomitting	嘔吐	12		消化器内科	1779.72	148.31	0.26%
Abdom.Dyscomfort	腹部不快感	11		消化器内科	1428.65	129.88	0.24%
Acute Gastritis	急性胃炎	10		消化器内科	1977.7	197.77	0.22%
Gastrointestinal	胃腸炎	9		消化器内科	2281.25	253.47	0.19%
Enterocolitis	腸炎	7		消化器内科	1704.21	243.46	0.15%
Bloody Stool	血便	5		消化器内科	1286.47	257.29	0.11%
Hepatitis	肝炎	5		消化器内科	707.6	141.52	0.11%
Amoebiasis	アメーバ赤痢	4		消化器内科	1113.12	278.28	0.09%
Acute Enteritis	急性腸炎	3		消化器内科	183.26	61.09	0.06%
Fatty Liver	脂肪肝	3		消化器内科	359.74	119.91	0.06%
Abnormal liver	肝障害	2		消化器内科	315.52	157.76	0.04%
Anal Pain	肛門の痛み	2		消化器内科	342.58	171.29	0.04%
Colitis	大腸炎	2		消化器内科	1340.2	670.10	0.04%
Diverticulitis	憩室炎	2		消化器内科	711.24	355.62	0.04%
Dysentery	赤痢	2		消化器内科	368.41	184.21	0.04%
Maldigestion	消化不良	2		消化器内科	147.01	73.51	0.04%
Stomach Pain	胃痛	2		消化器内科	164.73	82.37	0.04%
Abdominal spasm	腹部のけいれん	1		消化器内科	142.94	142.94	0.02%

Act.Hepatitis	急性肝炎	1		消化器内科	1714.21	1714.21	0.02%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Acute Appendicitis	急性虫垂炎	1		消化器内科	1278.53	1278.53	0.02%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Anal Bleeding	肛門出血	1		消化器内科	1076.26	1076.26	0.02%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Liver Abnormall	肝異常	1		消化器内科	131.04	131.04	0.02%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Parathypoid	パラチフス	1		消化器内科	189.11	189.11	0.02%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Perianal Abscess	肛門周囲膿瘍	1		消化器内科	3091.33	3091.33	0.02%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Pylori Infection	ピロリ菌感染	1		消化器内科	270.29	270.29	0.02%			797	消化器内科 集計	0	212026.08			Up. Resp. Infec	上気道感染症	254		耳鼻科	35853.17	141.15	5.47%	Rhinopharyngitis	鼻咽頭炎	114		耳鼻科	11719.72	102.80	2.45%	Pharyngitis	咽頭炎	113		耳鼻科	16038.05	141.93	2.43%	Act.Pharyngitis	活動性咽頭炎	56		耳鼻科	9244.86	165.09	1.21%	Tonsilopharyngitis	扁桃炎、咽頭炎	38		耳鼻科	7544.45	198.54	0.82%	Allergic Rhinitis	アレルギー性鼻炎	37		耳鼻科	3219.22	87.01	0.80%	Tonsillitis	扁桃腺炎	31		耳鼻科	6183.76	199.48	0.67%	Rhinitis	鼻炎	28		耳鼻科	2692.86	96.17	0.60%	Otitis Media	中耳炎	23		耳鼻科	2369.01	103.00	0.50%	Acute Tonsilitis	急性扁桃腺炎	20		耳鼻科	7129.36	356.47	0.43%	Acute Pharyngitis	急性咽頭炎	15		耳鼻科	4194.02	279.60	0.32%	Act.Tonsilitis	急性扁桃腺炎	14		耳鼻科	4215.31	301.09	0.30%	Acute Sinusitis	急性副鼻腔炎	12		耳鼻科	2934.77	244.56	0.26%	Act.RhinoPharyng.	急性鼻咽腔	10		耳鼻科	954.39	95.44	0.22%	Acute Bronchitis	急性気管支炎	9		耳鼻科	2427.28	269.70	0.19%	Allergy	アレルギー	9		耳鼻科	1437.93	159.77	0.19%	Act.Bronchitis	急性気管支炎	8		耳鼻科	2716.57	339.57	0.17%	Otitis Externa	外耳炎	7		耳鼻科	510.35	72.91	0.15%	Acute Rhinitis	急性鼻炎	6		耳鼻科	820	136.67	0.13%	Peritonsiler	扁桃腺炎	5		耳鼻科	1295.35	259.07	0.11%	Sinusitis	副鼻腔炎	5		耳鼻科	763.27	152.65	0.11%	Act.Rhinitis	急性鼻炎	4		耳鼻科	542.93	135.73	0.09%	Laryngitis	喉頭炎	4		耳鼻科	963.4	240.85	0.09%	Nasopharyngitis	鼻咽頭炎	3		耳鼻科	383.6	127.87	0.06%	Parotitis	耳下腺炎	3		耳鼻科	466.51	155.50	0.06%	Acute Laryngitis	急性喉頭炎	2		耳鼻科	303.72	151.86	0.04%	Ear Pain	耳痛	2		耳鼻科	127.81	63.91	0.04%	Act.Sinusitis	急性副鼻腔炎	1		耳鼻科	236.44	236.44	0.02%	Tonsillarhyprthry	扁桃腺炎	1		耳鼻科	62.7	62.70	0.02%			834	耳鼻科 集計	0	127350.8			Caries	虫歯	1		歯科	65.06	65.06	0.02%	Paresthesia	知覚障害	1		歯科	156.92	156.92	0.02%				歯科 集計	0				AsthmaBronchitis	喘息性気管支炎	111		呼吸器内科	23535.54	212.03	2.39%	Influenza Type A	A型インフルエンザ	28		呼吸器内科	10255.84	366.28	0.60%	Influenza	インフルエンザ	24		呼吸器内科	6682.6	278.44	0.52%	Influenza B	B型インフルエンザ	24		呼吸器内科	8503.98	354.33	0.52%
		797	消化器内科 集計	0	212026.08																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
Up. Resp. Infec	上気道感染症	254		耳鼻科	35853.17	141.15	5.47%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Rhinopharyngitis	鼻咽頭炎	114		耳鼻科	11719.72	102.80	2.45%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Pharyngitis	咽頭炎	113		耳鼻科	16038.05	141.93	2.43%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Act.Pharyngitis	活動性咽頭炎	56		耳鼻科	9244.86	165.09	1.21%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Tonsilopharyngitis	扁桃炎、咽頭炎	38		耳鼻科	7544.45	198.54	0.82%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Allergic Rhinitis	アレルギー性鼻炎	37		耳鼻科	3219.22	87.01	0.80%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Tonsillitis	扁桃腺炎	31		耳鼻科	6183.76	199.48	0.67%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Rhinitis	鼻炎	28		耳鼻科	2692.86	96.17	0.60%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Otitis Media	中耳炎	23		耳鼻科	2369.01	103.00	0.50%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Acute Tonsilitis	急性扁桃腺炎	20		耳鼻科	7129.36	356.47	0.43%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Acute Pharyngitis	急性咽頭炎	15		耳鼻科	4194.02	279.60	0.32%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Act.Tonsilitis	急性扁桃腺炎	14		耳鼻科	4215.31	301.09	0.30%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Acute Sinusitis	急性副鼻腔炎	12		耳鼻科	2934.77	244.56	0.26%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Act.RhinoPharyng.	急性鼻咽腔	10		耳鼻科	954.39	95.44	0.22%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Acute Bronchitis	急性気管支炎	9		耳鼻科	2427.28	269.70	0.19%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Allergy	アレルギー	9		耳鼻科	1437.93	159.77	0.19%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Act.Bronchitis	急性気管支炎	8		耳鼻科	2716.57	339.57	0.17%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Otitis Externa	外耳炎	7		耳鼻科	510.35	72.91	0.15%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Acute Rhinitis	急性鼻炎	6		耳鼻科	820	136.67	0.13%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Peritonsiler	扁桃腺炎	5		耳鼻科	1295.35	259.07	0.11%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Sinusitis	副鼻腔炎	5		耳鼻科	763.27	152.65	0.11%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Act.Rhinitis	急性鼻炎	4		耳鼻科	542.93	135.73	0.09%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Laryngitis	喉頭炎	4		耳鼻科	963.4	240.85	0.09%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Nasopharyngitis	鼻咽頭炎	3		耳鼻科	383.6	127.87	0.06%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Parotitis	耳下腺炎	3		耳鼻科	466.51	155.50	0.06%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Acute Laryngitis	急性喉頭炎	2		耳鼻科	303.72	151.86	0.04%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Ear Pain	耳痛	2		耳鼻科	127.81	63.91	0.04%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Act.Sinusitis	急性副鼻腔炎	1		耳鼻科	236.44	236.44	0.02%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Tonsillarhyprthry	扁桃腺炎	1		耳鼻科	62.7	62.70	0.02%			834	耳鼻科 集計	0	127350.8			Caries	虫歯	1		歯科	65.06	65.06	0.02%	Paresthesia	知覚障害	1		歯科	156.92	156.92	0.02%				歯科 集計	0				AsthmaBronchitis	喘息性気管支炎	111		呼吸器内科	23535.54	212.03	2.39%	Influenza Type A	A型インフルエンザ	28		呼吸器内科	10255.84	366.28	0.60%	Influenza	インフルエンザ	24		呼吸器内科	6682.6	278.44	0.52%	Influenza B	B型インフルエンザ	24		呼吸器内科	8503.98	354.33	0.52%																																																																																																																																																																																																																																																
		834	耳鼻科 集計	0	127350.8																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
Caries	虫歯	1		歯科	65.06	65.06	0.02%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Paresthesia	知覚障害	1		歯科	156.92	156.92	0.02%				歯科 集計	0				AsthmaBronchitis	喘息性気管支炎	111		呼吸器内科	23535.54	212.03	2.39%	Influenza Type A	A型インフルエンザ	28		呼吸器内科	10255.84	366.28	0.60%	Influenza	インフルエンザ	24		呼吸器内科	6682.6	278.44	0.52%	Influenza B	B型インフルエンザ	24		呼吸器内科	8503.98	354.33	0.52%																																																																																																																																																																																																																																																																								
			歯科 集計	0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
AsthmaBronchitis	喘息性気管支炎	111		呼吸器内科	23535.54	212.03	2.39%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Influenza Type A	A型インフルエンザ	28		呼吸器内科	10255.84	366.28	0.60%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Influenza	インフルエンザ	24		呼吸器内科	6682.6	278.44	0.52%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
Influenza B	B型インフルエンザ	24		呼吸器内科	8503.98	354.33	0.52%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																

BronchoPneumonia	気管支肺炎	20		呼吸器内科	5572.05	278.60	0.43%
Bronchitis	気管支炎	18		呼吸器内科	3707.46	205.97	0.39%
Pneumonia	肺炎	2		呼吸器内科	233.93	116.97	0.04%
Act.RespiratoryInf	急性呼吸器炎	1		呼吸器内科	23.17	23.17	0.02%
Asthmatic Cold	喘息	1		呼吸器内科	226.19	226.19	0.02%
Bronchipharyngitis	気管支咽頭炎	1		呼吸器内科	232.4	232.40	0.02%
COPD	COPD	1		呼吸器内科	51.44	51.44	0.02%
Lung Cancer	肺がん	1		呼吸器内科	57.58	57.58	0.02%
			呼吸器内科 集計	0			
Hemorrhoid	痔	25		外科	2534.17	101.37	0.54%
Haemorrhage	出血	17		外科	5546	326.24	0.37%
Irregular Bleeding	出血	7		外科	768.85	109.84	0.15%
Appendicitis	虫垂炎	5		外科	7748.28	1549.66	0.11%
Trauma Capitis	頭部外傷	3		外科	386.19	128.73	0.06%
Hematoma	血腫	2		外科	137.42	68.71	0.04%
Inguinal Atheroma	鼠径アテローム	1		外科	102.04	102.04	0.02%
Wound	傷	1		外科	203.98	203.98	0.02%
			外科 集計	0			
Metatarsalgia	中足骨痛症	1		形成外科	311.8	311.80	0.02%
			形成外科 集計	0			
Dengue Fever	デング熱	53		感染症	30476.9	575.04	1.14%
Thyphoid Fever	腸チフス	14		感染症	3453.63	246.69	0.30%
Typhoid Fever	腸チフス	2		感染症	999.27	499.64	0.04%
Malaria	マラリア	1		感染症	140.26	140.26	0.02%
			感染症 集計	0			
Conjunctivitis	結膜炎	48		眼科	4132.09	86.09	1.03%
Hordeolum	ものもらい	18		眼科	1685.48	93.64	0.39%
Act.Conjunctivitis	急性結膜炎	7		眼科	630.59	90.08	0.15%
Floaters	飛蚊症	4		眼科	361.29	90.32	0.09%
Dry Eye	ドライアイ	3		眼科	150.25	50.08	0.06%
Eye Pain	目痛	3		眼科	392.08	130.69	0.06%
Keratitis	角膜炎	1		眼科	85.56	85.56	0.02%
Perleche	口角炎	1		眼科	63.87	63.87	0.02%
Scleritis	強膜炎	1		眼科	99.93	99.93	0.02%
			眼科 集計	0			
Obs.Febris		27		不明	4124.97	152.78	0.58%
HNP		18		不明	2597.79	144.32	0.39%
Vulnus Laceratum		15		不明	2099.25	139.95	0.32%
Cephalgia		13		不明	1676.8	128.98	0.28%
HFM disease		13		不明	1228.45	94.50	0.28%
Act.Tonsilophary.		9		不明	1638.04	182.00	0.19%
Pharyngolaryngitis		5		不明	1779.57	355.91	0.11%
Spondyloarthrosis		5		不明	1793.24	358.65	0.11%
Rhinotonsilophary		4		不明	687.63	171.91	0.09%
Vulnus Excoriatum		4		不明	615.97	153.99	0.09%

Fluor albus		3		不明	268.15	89.38	0.06%
Furuncle		3		不明	215.38	71.79	0.06%
HordeolumInternal		3		不明	278.15	92.72	0.06%
Rhinosinusitis		3		不明	994.12	331.37	0.06%
Rhinotonsillitis		3		不明	3	1.00	0.06%
Rupture		3		不明	467.36	155.79	0.06%
Tinnitus		3		不明	424.14	141.38	0.06%
Acute Conjunctivit		2		不明	197.72	98.86	0.04%
AllergicBronchitis		2		不明	571.17	285.59	0.04%
Bladder Cystitis		2		不明	404.69	202.35	0.04%
Blepharitis		2		不明	139.04	69.52	0.04%
Cerumen		2		不明	139.44	69.72	0.04%
Cervical Erosion		2		不明	405.03	202.52	0.04%
Chalazion		2		不明	201.96	100.98	0.04%
Combustio		2		不明	163.31	81.66	0.04%
Drusen		2		不明	237.39	118.70	0.04%
Febris		2		不明	817.93	408.97	0.04%
Idiopathic		2		不明	226.95	113.48	0.04%
Rhinolaryngitis		2		不明	77.21	38.61	0.04%
Serumen		2		不明	74.01	37.01	0.04%
Sinobronchitis		2		不明	382.39	191.20	0.04%
Swelling		2		不明	209.34	104.67	0.04%
AmenorrhoeSecunder		1		不明	34.74	34.74	0.02%
Amoeba Disentry		1		不明	333.71	333.71	0.02%
Anxiety		1		不明	384.67	384.67	0.02%
Clavus / Corn		1		不明	15.33	15.33	0.02%
ContusioMusculorum		1		不明	346.11	346.11	0.02%
Corpus Alineum		1		不明	159.72	159.72	0.02%
Flour Albus		1		不明	51.41	51.41	0.02%
Fungi		1		不明	18.6	18.60	0.02%
Heavy Menstruation		1		不明	202.87	202.87	0.02%
Oral Aphta		1		不明	61.1	61.10	0.02%
Stiffness		1		不明	124.23	124.23	0.02%
Sub Conjunctival		1		不明	171.86	171.86	0.02%
総合計		9139					102.11%
			総合計	0			

保険会社による在留邦人に対する医療費の支払い規模は、医療費水準が高いこともあり、相当程度に達していることが判明した。

また、現地コンサルタントによると、インドネシア人の医療費水準もかかる医療機関によって相当差があること、富裕層の多くは海外で治療を受けているが国内で治療するような軽易な疾患の場合はやはり上記と同様な報酬を請求されるとのことであった（詳細は今後の調査が必要）。

現地コンサルタントからの情報によると、血液透析の価格は次のとおりとなっている。

ダイアライザーを再使用するケースでは、7,500～9,500円/回となっている（1ID=0.01円）。

ダイアライザーを使い捨てるケースでは、10,450～120,000円/回となっている。

日本ではダイアライザーの再使用はしていないので、使い捨てるのみの比較となるが、日本の診療報酬では1回あたり3万円前後であり、3分の1～4割程度となっている。血液透析患者の生存率が実施回数と合併症対策に大きく依存しており、週3回の実施、高品質な透析サービスをうたうことで十分に富裕層向けには対応できる水準ではないかと判断した。

図表 ジャカルタ市内の主要な医療機関における血液透析の料金（Ms. Nany 作成）

病院名	package	Hemo Dialysis(in IDR)
Siloam	re-use	825,000
	disposable	1,045,000
Pik	re-use	950,000
	disposable	1,100,000
	Climino	8,000,000～15,000,000
	CDL	10,000,000
Premier Jatinegara	disposable	1,200,000
	re-use	950,000
Cikini	re-use	750,000
	disposable	1,100,000
Mediros	CDL	4,300,000
	Climino	4,600,000
	HD	800,000
Mitra Kelapa Gading	Climino	1,200,000
	CDL	970,000
	HD	1,100,00～8,000,000

## 3-2 さくらクリニック開設の準備調査

### 1) 開設準備の進捗状況

#### ①Pt.Kaikoukai.Indonesia 設立

医療法人が海外で診療所を経営することについて疑義があるため、(医) 偕行会ではインドネシア事業を推進するために(株) JKR を設立した。

インドネシアでは、外国資本が診療所を経営するためには専門診療所であることが必要なこと及び専門診療所を経営するためにはローカルパートナーと合弁会社を設立する必要があることから、現地コンサルタント(HSC)と契約し、協議を進めた。

なお、(株)JKRのローカルパートナーは、パシフィック・インドネシア・ゴベルのオーナーであるゴベル氏である。

このため、平成23年12月、平成24年5月、6月、8月、10月、11月と調査団を派遣するとともに、12月からは偕行会の幹部が現地に住居を確保して長期滞在した。また、平成25年1月、2月、3月と調査団を派遣した。

合弁会社を設立するに先立って、ローカルパートナーと Joint Venture Agreement (以下単に「JVA」という)を締結する必要があった。JVAの骨格として特記すべき事項は、次のとおりであることが判明した。

- ・事業の目的：専門医療サービスを提供するクリニックを運営することとした。

当面の目的の決定は簡単だったが、将来の目的をどこまで記載するかが重要な協議事項となった。この事業目的は会社の定款に記載されるとともに、BKPMの許可申請書にも記載されることが通例となるが、BKPMは定款や申請書に記載された事業については2~3年のうちに実施するよう求めるため、ここの記載することは将来の事業計画を拘束することになる。逆に記載しない事業を行う場合は、再度、JVAを締結し、BKPMに申請することとなる。たとえば、「病院の経営」をJVA及び定款に記載し、BKPMの申請書に記載すると、2~3年以内に病院建設を行うようBKPMから要求されることになる。逆に、JVA及び定款に記載せずBKPMの申請書に記載しないと、病院を建設する事業計画を立てるときには、再度、病院経営に関するJVAを再度、締結し、BKPMの許可申請手続きも行う必要が出てくることになる。つまり、将来の事業展開のスピードを含めた自信がどこまであるかによって事業目的の幅が決まることになることが判明した。

- ・資本構成：授権資本金、払込資本金、偕行会とローカルパートナーとの株式比率を定めること(授権資本金内の増資はBKPMの許可は不要)が必要である。

授権資本金を決定する上で考慮すべき事項は次の点である。

- ・払込資本金は授権資本金の25%以上必要であること
- ・借入金(リースを含む)は、払込資本金の3倍までであること

当初、資金不足の場合は関連会社による保証によって借り入れで対応することを予定していたが、「払込資本の3倍」という制約がかかってくるため、事業計画の規模、つまり診療所が離陸するまでの間に要する資金需要を試算した上で、授権資本金額を決定する必要があることが判明した。

偕行会とローカルパートナーとの株式比率は、外資比率の上限である 67%を偕行会が取得した。

外資比率があるため、増資をするときは必ずローカルパートナーにも対応してもらい必要があるため、増資の条件設定についての協議に時間を要した。

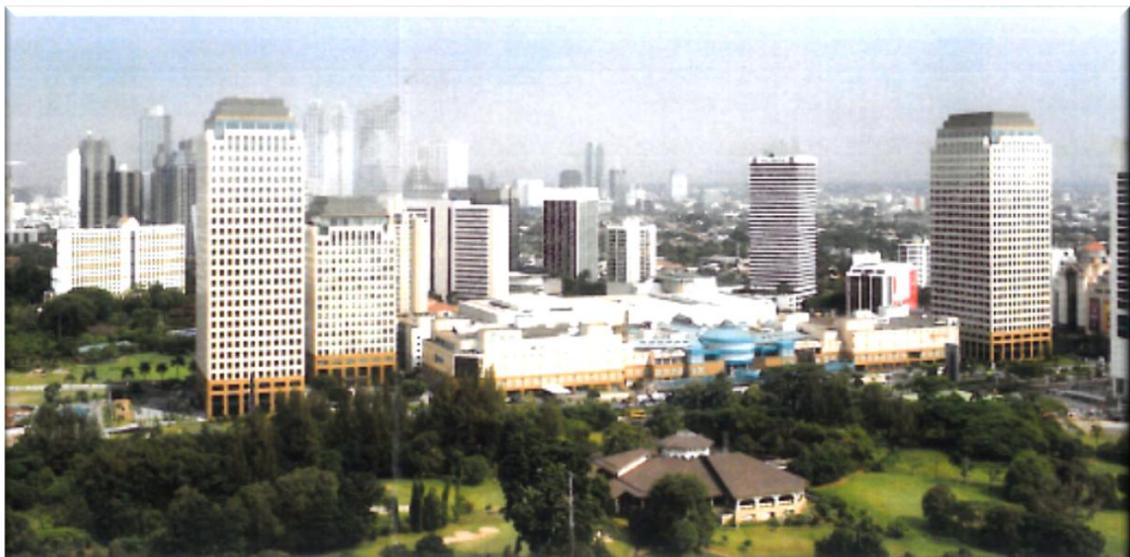
- ・取締役：最低 3 名が必要となるが、取締役社長をローカルパートナー、取締役副社長及び取締役を偕行会サイドとした上で、権限の調整を行った。  
この際、考慮した事項は、インドネシア政府やジャカルタ政府等との交渉ではインドネシア人が社長の方が円滑に行きそうなことと、労務管理の責任者がインドネシア人であることが必要なことである。
- ・コミサリス：最低 3 名が必要となるが、コミサリス会会長とコミサリス 1 名が偕行会サイド、コミサリス会副会長 1 名はローカルパートナーとした上で、権限の調整を行った。
- ・両当事者の役割：偕行会サイドは事業の日常運営や新規事業の開発の責任を負うこととし、ローカルパートナーは政府機関等との調整、雇用問題、現地医師会その他医療関係者との調整の責任を負うこととした。

## ②さくらクリニックの準備

偕行会としては、ジャカルタ市内の繁華街である SENAYAN にクリニックを設けることとし、その名称を「さくらクリニック」とした。

Senayan は政府主導の開発地であり、ショッピングモール、飲食店、オフィスビルやホテルなど複合的な施設となっており、治安のいい、清潔な地域となっている。

図表 SENAYAN の外観①



図表 SENAYAN の外観②



図表 SENAYAN の外観③



図表 SENAYAN の外観④



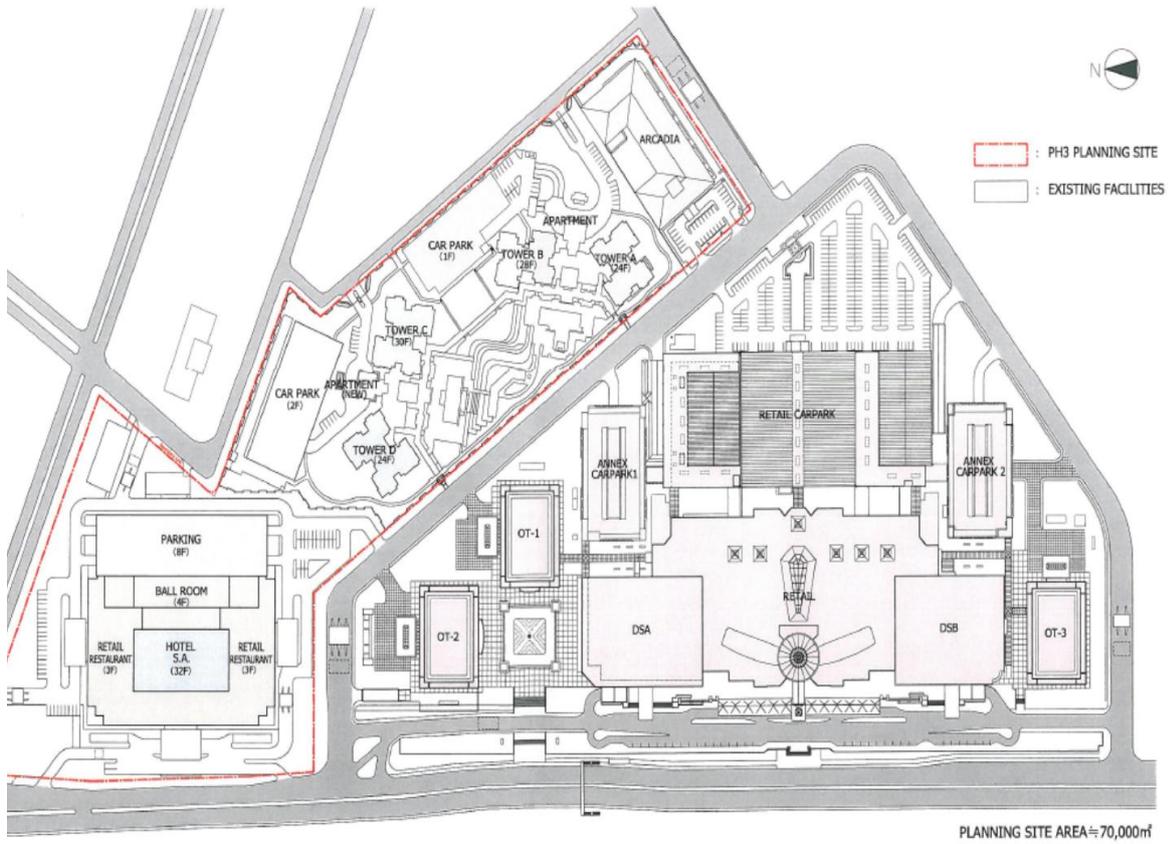
クリニックは、Senayan のオフィス棟の 1～2 階を借りて開設することとした。賃貸契約は平成 24 年 10 月に締結したが、正式契約は合弁会社設立後となった。したがって、内装工事も正式契約締結後となった。

図表 さくらクリニックの位置

# 診療所開設計画



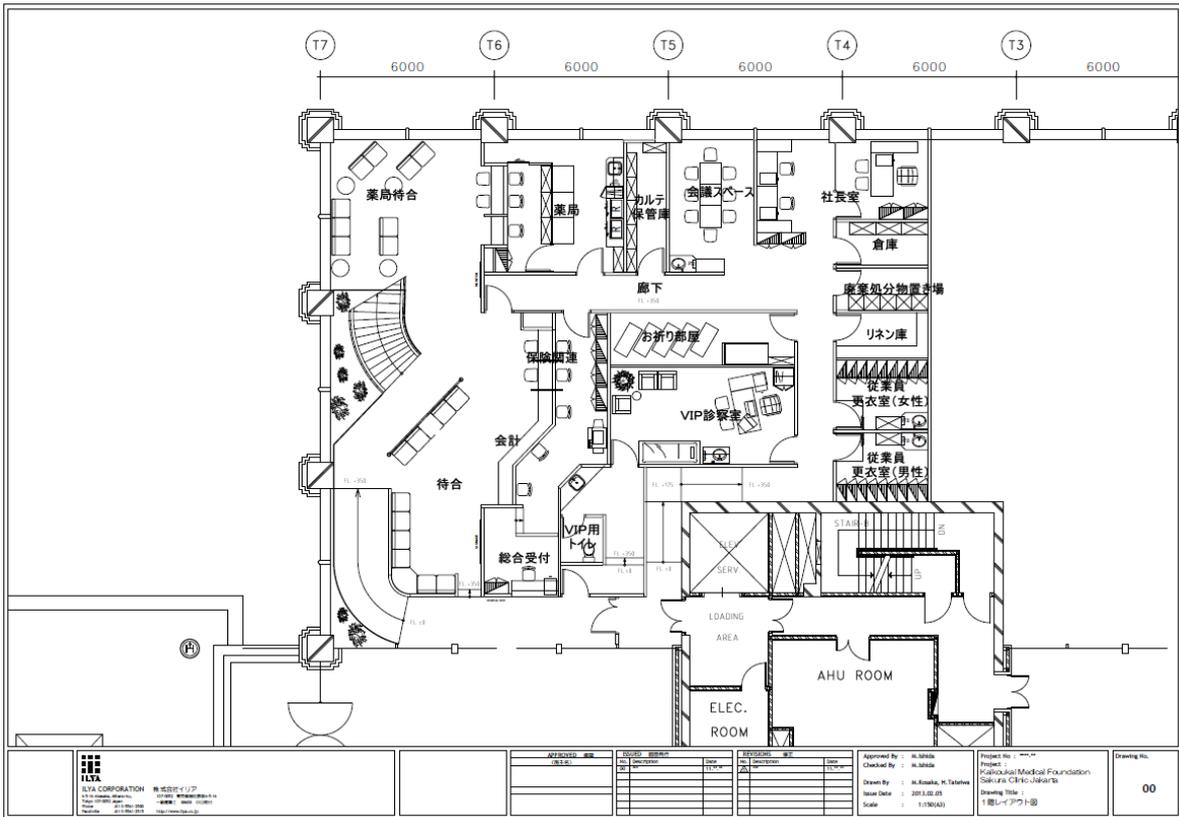
図表 さくらクリニックの平面図



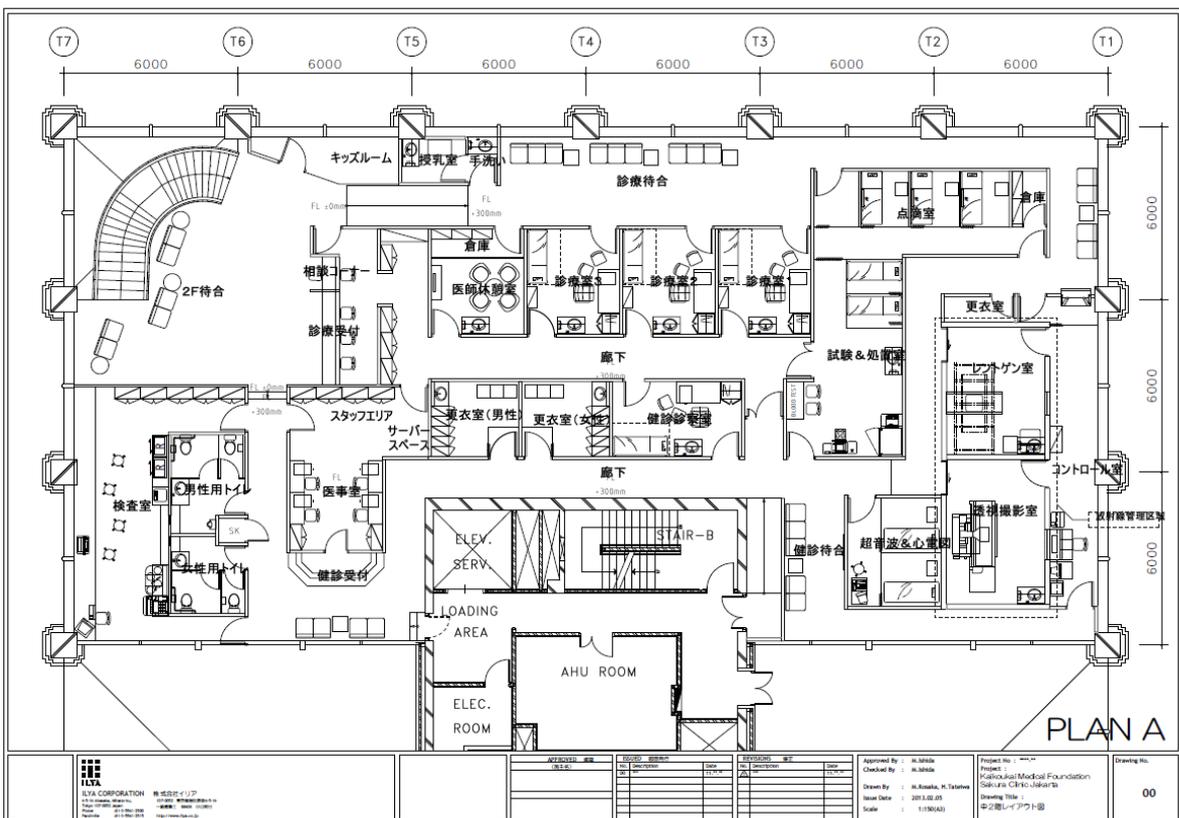
図表 さくらクリニック予定場所（内装前）



図表 さくらクリニック 1階部分のレイアウト案



図表 さくらクリニック 2階部分のレイアウト案



予定している診療科としては次のとおり。

- ・一般内科
- ・糖尿病内科
- ・消化器内科
- ・循環器内科
- ・健康診断

予定しているスタッフの体制については次のとおり。

- ・インドネシア人医師 4名
- ・日本人医師 2名
- ・インドネシア人看護師 8名（EPAの来日経験者）
- ・インドネシア人技師 1名
- ・日本人事務職 2名（1名は日本から派遣。1名は現地採用）
- ・インドネシア人事務職 2名
- ・薬剤師 未定

診療所内の薬局については外注する制度があるため、外注の方向で調査中

専門診療所の開設許可の手続き

合弁会社の設立が遅れたため、診療所の開設申請にまでは至らなかったが、専門診療所開設の許可は、地域（本件はジャカルタ市）の保健部局から推薦をもらい、当該地域の首長（本件はジャカルタ市長）から許可を得ることとなる。許可は5年間で、許可期限到来の6月前から更新手続きができる。

申請に必要な事項は次のとおり。

- ・使用許可 印紙（IDR6,000）
- ・法人のID
- ・法務人権省の発行する法人証明書
- ・設立申請書
- ・所有権証明書または5年間以上の契約期間を有する建物賃借権契約書
- ・市の都市計画局の建築許可書
- ・ジャカルタ市P2Bの発行する建物の使用許可
- ・ジャカルタ市Trantib及びLinmasの発行する迷惑法（UUG）に基づく許可
- ・所在地図
- ・建物設計図
- ・管理者又は所有者による廃棄物処理の誓約書
- ・組織図
- ・協力病院の発行する協力を約した文書
- ・管理者医師の任命書
- ・管理者医師の就任承諾書 印紙（IDR6,000）
- ・管理者医師の現在の上司からの就任承諾書

- ・勤務する医師ごとの実施する医療内容（スケジュールを含む）印紙（IDR6,000）
- ・専門医ごとの SIP(専門分野の特別許可証) : 3SIP 以上が必要
- ・看護師の SIK(就労許可証)
- ・職員リスト
- ・医療機器その他の機器のリスト
- ・医薬品のリスト
- ・実施するサービスのリスト
- ・墮胎を行なわないという誓約書
- ・法令順守の誓約書

SIP とは専門医療分野の専門医であることの証明書である。SIP を取得するためには次のような手続きが必要である。なお、SIP の範囲がどこまでかは未調査である。

- ・当該行為を実施しようとする地区の保健部局に申請すること
- ・申請に際しては次の文書を添付すること
  - KKI(インドネシア医師会)の発行する登録証
  - 当該行為を実施する場所を明らかにする文書
  - 医療機関の直属の上司の承諾書
  - 当該行為に係る専門機関からの推薦状
  - 写真

診療所の構造基準は次のとおり。

- ・診察室（3 以上）、管理室（1）、待合室（1）、医療支援室（必要ならば）、トイレ（1）
- ・診察室は、2m\*3m 以上の広さ
- ・部屋は十分な照明と換気がなされていること
- ・十分な駐車場があること
- ・廃棄物処理の契約書および最寄りの病院との間に固形または液体の廃棄物処理の合意があること
- ・軽易な手術や他の処置のために設ける観察室は2床までとし、入院は認めないこと。
- ・検査室はクリニックの患者のためにだけ使用し、一般的な受け入れはできないこと。
- ・緊急時の医薬品は常に使用できるようにしておく必要があること
- ・薬局は別途、許可が必要なこと
- ・放射線機器は別途、BAPETEN から使用許可をとる必要があること
- ・すべての診察室は、専門医療を行なう上で必要な日常的検査機器及び非常時に専門医療で使用する医療機器をそれぞれ1セット以上装備すること
- ・その他医療を行なう上で必要な医療機器その他の機器を備えること
- ・医療機器はインドネシア保健省の登録を受けているものでなくてはならないこと。

インドネシアの医療機関において、外国人の医師がインドネシア人に医療知識や技術を教育する場合には TK-WNA として滞在許可が与えられることとされており、この制度に則れば外国人もインドネシアで業務に従事することができることになる。法的にはインドネシアに医療技術等の移転を図るための制度として設計されているようであるが、どこまで医療行

為ができるのかなど実際の運用は不明である。また、日本が対象国となるかどうかも確認できなかった。

TK-WNA として滞在許可を得るための要件は次のとおり。

- ・トレーニング TK-WNA の目的は、臨床的な知識や技術の移転のための教育・訓練に限られること。
- ・サービス提供 TK-WNA の目的は、医療機関の臨床現場となること。
- ・TK-WNA のシステムは、その者の母国とインドネシアの間で双務的でなくてはならないこと。
- ・サービス提供 TK-WNA は KKI(インドネシア医師会)またはインドネシア医療従事者協会(MTKI)の推薦に基づき、大臣が任命する。期間は1年間で更新可能である。勤務先はクラスAまたはクラスBの病院に限られること。
- ・トレーニング TK-WNA は、TK-WNA の母国の専門医の学会の推薦と当該知識・技術の必要性に基づいて、大臣が任命すること。期間は6月間で更新可能。勤務先は認可された医療スタッフ養成機関、教育病院、専門機関でなくてはならず、それ以外の病院の場合は医療人材教育機関等と連携しなくてはならないこと。
- ・TK-WNA を雇用する医療機関は、インドネシア人医療スタッフ2人を世話役として配置しなければならないこと(日本人医師1人に対し、インドネシア人医師2名を雇用する必要があると説明されることが多いが、これが根拠ではないかと思われる)。

なお、インドネシアにおける専門医の雇用方法としては、次のようなパターンがあるとのことだった。また、医師は3か所を掛け持ちして勤務していることが多いとのことだった。

- ・常勤・固定給：知名度が低い若い医師に多い。
- ・常勤・比較的高い固定給：この場合は医師登録(STR)が当該医療機関で行なわれ、他では勤務できない。
- ・利益分配契約：診療報酬を医師と医療機関で分配する契約

### ③技術移転の方法の調査

さくらクリニックに雇用予定の現地スタッフを日本で研修するため、(医)偕行会、(一財)ASEAN看護師育成会、(医)名古屋放射線診断財団)で受け入れる予定であったが、さくらクリニックの開設が遅れたため、現地スタッフの雇用が遅れており、実施できなかった。

平成24年7月、インドネシア大学の元学長メナルディ氏を日本に招待し、偕行会の病院や(医)名古屋放射線診断財団のPET施設を見学してもらうとともに、インドネシア人スタッフを受け入れるための研修方法について協議を行い、日本式技術を移転するための現地スタッフの技術レベル、日本語の問題、その他を考慮した研修プログラムを作成した。

図表 インドネシア人スタッフの研修プログラム案

曜日	食事	P/U担当	会議室	学習スケジュール					
月			9:00	GA884 成田着【お迎え】					
			11:30	東京駅通過					
			15:00	VELL FIREにて名古屋駅まで迎え					
			15:30	本部(3階)及び病院(2階)での挨拶一斉(レオパレス)への入り込み一身の回り品等の買出し【加瀬】					
	夕食	外食	担当	夜	近辺にて夕食				
火	朝食	こころ	①	時間	9:00~12:00	12:00~13:00	13:00~15:00	15:00~15:30	15:30~18:00
	昼食	こころ		内容	本院見学	昼食及びお祈り	PET見学	休憩及びお祈り	クリニック見学
	夕食	外食		会長主催	担当				
水	朝食	こころ	①	時間	9:00~12:00	12:00~13:00	13:00~15:00	15:00~15:30	15:30~18:00
	昼食	こころ		内容	接遇研修①	昼食及びお祈り	病棟実習	休憩及びお祈り	病棟実習
	夕食	弁当		病院総務	担当				
木	朝食	こころ	①	時間	9:00~12:00	12:00~13:00	13:00~15:00	15:00~15:30	15:30~18:00
	昼食	こころ		内容	基礎看護	昼食及びお祈り	人体・疾患	休憩及びお祈り	外来実習
	夕食	弁当		担当					
金	朝食	こころ	②	時間	9:00~12:00	12:00~13:00	13:00~15:00	15:00~15:30	15:30~18:00
	昼食	こころ		内容	成人看護	昼食及びお祈り	老年看護	休憩及びお祈り	検査室実習
	夕食	弁当		病院総務	担当				
土	朝食	各自	①	時間	9:00~12:00	12:00~13:00	13:00~15:00	15:00~15:30	15:30~18:00
	昼食	各自		内容					
	夕食	各自		担当					
日	朝食	各自	①	時間	9:00~12:00	12:00~13:00	13:00~15:00	15:00~15:30	15:30~18:00
	昼食	各自		内容					
	夕食	各自		担当					
月	朝食	各自	①	時間	9:00~12:00	12:00~13:00	13:00~15:00	15:00~15:30	15:30~18:00
	昼食	各自		内容	日本語のカルテ	昼食及びお祈り	日本語の看護記録	休憩及びお祈り	予備
	夕食	各自		担当					
火	朝食	こころ	①	時間	9:00~12:00	12:00~13:00	13:00~15:00	15:00~15:30	15:30~18:00
	昼食	こころ		内容	社会保障	昼食及びお祈り	在宅看護・精神看護	休憩及びお祈り	患者管理
	夕食	弁当		担当					
水	朝食	こころ	②	時間	9:00~12:00	12:00~13:00	13:00~15:00	15:00~15:30	15:30~18:00
	昼食	こころ		内容	小児看護・母性看護	昼食及びお祈り	健診実習	休憩及びお祈り	保健指導
	夕食	弁当		担当					
木	朝食	こころ	①	時間	9:00~12:00	12:00~13:00	13:00~15:00	15:00~15:30	15:30~18:00
	昼食	こころ		内容	接遇研修②	昼食及びお祈り	医学日本語	休憩及びお祈り	自習
	夕食	弁当		担当					
金	朝食	こころ	3階 会議室	時間	9:00~12:00	12:00~13:00	13:00~15:00	15:00~15:30	15:30~18:00
	昼食	こころ		内容	予備	昼食及びお祈り	予備	休憩及びお祈り	予備
	夕食	弁当		担当					
土	朝食	各自	終日						
	昼食	各自							
	夕食	各自							
日	朝食	各自	6:20						
	昼食	各自							
	夕食	各自							
月	朝食	こころ	午前	帰国準備					
	昼食	こころ		本部(3階)及び病院(2階)での挨拶【担当】					
	夕食	各自		0:00	VELL FIREにて名古屋駅まで送り 成田空港付近HTLにて宿泊				
火	朝食	各自	12:00	インドネシアへ帰国					

④現地組織との連携方法の調査

偕行会グループとインドネシア大学との協力計画や、グローバル財団との協力計画も策定することを予定し、グローバル氏やメナルディ氏と協議をし、医師をインドネシア大学医学部の研修プログラムの指導員として受け入れたり、日本語のできる看護師等を養成したりすることについて基本的な合意に達した。ただし、合弁会社の設立が遅れたため、文書化までは至らなかった。

専門診療所を経営する場合、協力病院などが必要となるが、これについてもインドネシア大学の協力が得られることになったが、さくらクリニック着工後に具体化させることとなった。

⑤後方支援体制のあり方調査

偕行会グループと医療機器メーカー等で、さくらセナヤクリニックにおいて導入する医療機器の導入・維持管理方法について調査した結果、日立系の医療機器を中心に導入することとなり、さくらクリニック着工とともに、現地法人とメンテナンスや診療材料・消耗品の確保について協議することとなった。

⑥集患策の調査

現地日本人会の幹部の方等からのヒアリングの結果は次のとおり。

- ・ 現地にいる日本人にとって良質な医療や日本語の通じる医療機関の確保が深刻な問題
- ・ Senayan は誰でも知っていて通いやすい場所
- ・ 定期健診なども日本やシンガポールまで出かけており、ジャカルタ市内にできれば安心
- ・ 日本人会として応援

現地の日系保険会社の方からのヒアリングの結果は次のとおり。

- ・ 被保険者からの依頼でクリニック等を紹介
- ・ Senayan は説明しやすい場所
- ・ 現在、いくつかのクリニックとは現物給付化の契約をしているが、医療費は高目
- ・ 偕行会が進出するのであれば、現物給付化の契約は締結可能
- ・ 価格と質の問題が解決すれば優先的に紹介
- ・ 年間4億5千万円ほどの支払い

図表 大手損保会社の海外医療費の支払い



現地富裕層の反応について、ローカルパートナーから紹介された者に対してヒアリングしたところ、次のとおり。

- ・ 多くの友人がシンガポールなど海外で医療を受けており、ジャカルタ市内で受けられるのであれば歓迎
- ・ 安心できる医療機関が少ないが、日本人の医療技術への信頼は高い
- ・ 質が保証されるのであれば友人のネットワークで患者を紹介できる

#### ⑦衛生検査所

インドネシアには、日本のような集荷型の衛生検査所はないことが判明したため、当面、独自に検査装置を導入するとともに、今後の在り方について日本の検査会社と協議にはい

った。

なお、インドネシアでは医療機関に来た患者は医療機関内で採血をし検査をするケースと、医療機関からの処方をもって街中の検査会社に行って採血し結果を医療機関に持参して診断を受けるケースがある（前者の方が料金が高いとのことだった）。

## 第4章 今後の展開

### 4-1 さくらクリニックのオープン透析事業

平成25年10月をめどにさくらクリニックをオープンすることを目標に、次のようなスケジュールを想定している。

- ・平成25年3月 保健省へのクリニック開設の手続き開始。併せてBKPMの許可取得。  
さくらクリニックの内装工事着工
- ・平成25年4月 合弁会社副社長を偕行会から派遣し、現地常駐体制。
- ・平成25年7月 インドネシア大学との協力協定書調印、協力病院との契約締結
- ・平成25年8月 インドネシアにおける医療機器のメンテナンス業者、医薬品業者、医療消耗品業者等との契約締結  
インドネシア人スタッフの雇用と研修開始（EPAで来日経験のある看護師を中心に雇用する予定）。
- ・平成25年9月 インドネシア人スタッフの日本国内研修
- ・平成25年10月 さくらクリニック診療開始

さくらクリニックのビジネス・モデルとしては、当面、在留日本人の健診及び一般診療を中心に日系損害保険会社からの紹介患者を診療することとする。また、併せて、現地富裕層へのアプローチを進めることとする。

当面の医業収益は次のように想定した。

- ・在留日本人の海外旅行保険による医療費の4割強を確保：約2億円
- ・在留日本人の健康診断の受け入れ需要：約0.5億円
- ・現地富裕層の医療費を在留日本人の3割程度：約0.45億円

合計 約3億円

損保会社からのデータから試算した。

- ・現状の保険請求額は1件あたり18,000円ほどになるため、8掛けとして16,500円とした。
- ・現状の保険請求者数は各社合計で23,000人ほどになるため、300日で除し、その4割を顧客として1日30人とした。保険の現物給付化をしていない日本人の患者はその3分の1として10人と見込んだ。結果として、1日40人と仮定した。

健康診断は1日3件、日当円5万円と仮定した。

現地富裕層の治療は、慢性疾患を中心に1日3件、日当円5万円と仮定した。

投資総額は約3億円を想定している。

建物保証金・設計・内装工事等	¥167,450,000	／	\$1,970,000
医療器械・備品	¥83,300,000	／	\$980,000
運転資金	¥51,000,000	／	\$600,000
合計	¥301,750,000	／	\$3,550,000

資金調達は次のように計画している。

資本金	¥106,250,000	／	\$1,250,000
-----	--------------	---	-------------



	H26.4	H26.5	H26.6	H26.7	H26.8	H26.9
医業収益	21,600,000	22,800,000	24,000,000	24,000,000	24,000,000	24,000,000
医業費用	18,490,833	18,730,833	19,970,833	19,970,833	19,970,833	19,970,833
医薬品・材料費	4,320,000	4,560,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000
給与費	6,000,000	6,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000
減価償却費	4,670,833	4,670,833	4,670,833	4,670,833	4,670,833	4,670,833
家賃・水道光熱費	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
その他経費	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
医業利益	3,109,167	4,069,167	4,029,167	4,029,167	4,029,167	4,029,167
支払利息	655,500	655,500	655,500	655,500	655,500	655,500
経常利益	2,453,667	3,413,667	3,373,667	3,373,667	3,373,667	3,373,667
資金収支	7,124,500	8,084,500	8,044,500	8,044,500	8,044,500	8,044,500
目標収益	90%	95%	100%	100%	100%	100%

	H26.10	H26.11	H26.12	H27.1	H27.2	H27.3
医業収益	24,000,000	24,000,000	24,000,000	24,000,000	24,000,000	24,000,000
医業費用	19,970,833	19,970,833	19,970,833	19,970,833	19,970,833	19,970,833
医薬品・材料費	4,800,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000
給与費	7,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000
減価償却費	4,670,833	4,670,833	4,670,833	4,670,833	4,670,833	4,670,833
家賃・水道光熱費	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
その他経費	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
医業利益	4,029,167	4,029,167	4,029,167	4,029,167	4,029,167	4,029,167
支払利息	509,833	509,833	509,833	509,833	509,833	509,833
経常利益	3,519,334	3,519,334	3,519,334	3,519,334	3,519,334	3,519,334
資金収支	8,190,167	8,190,167	8,190,167	8,190,167	8,190,167	8,190,167
目標収益	100%	100%	100%	100%	100%	100%

	H27.4	H27.5	H27.6	H27.7	H27.8
医業収益	24,000,000	24,000,000	24,000,000	24,000,000	24,000,000
医業費用	19,970,833	19,970,833	19,970,833	19,970,833	19,970,833
医薬品・材料費	4,800,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000	4,800,000
給与費	7,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000	7,000,000
減価償却費	4,670,833	4,670,833	4,670,833	4,670,833	4,670,833
家賃・水道光熱費	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000	3,000,000
その他経費	500,000	500,000	500,000	500,000	500,000
医業利益	4,029,167	4,029,167	4,029,167	4,029,167	4,029,167
支払利息	509,833	509,833	509,833	509,833	509,833
経常利益	3,519,334	3,519,334	3,519,334	3,519,334	3,519,334
資金収支	8,190,167	8,190,167	8,190,167	8,190,167	8,190,167
目標収益	100%	100%	100%	100%	100%

なお、本事業の利益処分については、ローカルパートナーとの調整が必要であるが、基本的には専門クリニックの展開に向けて再投資を行っていききたい。

## 4-2 透析事業の展開

さくらクリニックのオープンと運営を通じ、インドネシアの医療界とのパイプを構築し、インドネシア医療界の慣行についてのノウハウを蓄積され、また、現実的に日本人やインドネシア人の医師、看護師を雇用して診療を行なうことによって構築された偕行会に対する信頼感をベースに、偕行会としては透析事業に進出することを計画している。

具体的には、ジャカルタ市内及び主要都市にある現地資本の経営する病院の中に透析専門クリニックを展開する（クリニック・イン・ホスピタル・モデル）ビジネス・モデルの構築を計画している。この際、病院の規模やランクは特に考慮する必要はないのではないかと考えている。

- ・今回設立する PtKaikoukai. Indonesia と、現地の病院の経営会社が提携することとなる。その際の契約のイメージは次のとおり。
  - ・PtKaikoukai. Indonesia は人工透析部門を病院内に開設（透析ベッド数は10ベッド程度を想定。透析管理のみの場合は医師は常勤換算1名ないし1.5名）
  - ・PtKaikoukai. Indonesia は、病院側に受付、検査、入院、会計などの機能を委託
  - ・PtKaikoukai. Indonesia は、病院側に使用料を支払うこと
- ・この事業では、インドネシアでは一般的であるダイアライザーの再利用をせず、毎回使い捨てとするとともに、十分な衛生管理、透析水の品質維持、合併症予防、快適な透析室といった偕行会が日本で成功した方式をインドネシアに導入することとなる。このモデルでは対象となるのは現地富裕層であり、基本的には個室透析などを想定することとなる（透析を必要となる在留日本人はほとんどいないのではないかと思われる）。
- ・透析ベッド10床であるため、登録患者数の上限は40人となる。
- ・シャント形成術を日本側で行うのか、現地の医療機関に任せるべきなのかは現地の医療水準を調査して決めることとなる。
- ・なお、このモデルを完成させるためには受け入れ医療機関と医業収益のシェアの方法、受け入れ医療機関との業務分担、受け入れ地における水質維持などのコストについてさらなる調査が必要である。
- ・診療報酬については日本の場合とほぼ同等の水準を設定することを想定しているが、各受け入れ病院ごとにコストが相当に異なることが予想されるため、未定である。

このモデルの優位性は次のとおり

- ・外国資本がインドネシアで医療機関を経営するためにはローカルパートナーとの合弁会社を設立する必要があるが、病院建設となると相当まとまった金額での投資額が必要となる。その際、借入金は払込済み資本金の3倍までという制約があるため、総事業費の4分の1までは資本金として払い込む必要があり、その3分の1まではローカルパートナーが資本金として負担する必要がある。このため、大規模な投資に対応するローカルパートナーを見つけることは相当困難である。しかし、専門クリニックを各病院に展開するビジネス・モデルでは比較的小規模な投資ですむことになるため、進出は容易となるし、事業展開も早くなることが期待できる。
- ・インドネシアでは労働者保護法制が手厚いため、労務管理に多くの困難を伴うことが想

定される。また、外国人は労務管理の業務につけないという制約もある。このため、病院のような多数のスタッフを雇用するモデルを実施していくためには、日本側に相当な経験とローカル・パートナーとの信頼感が必要になるため、時間を要することとなる。

- ・インドネシアにおいては、専門医に診療ブースを任せ、診療報酬の歩合制で契約する慣行があるため、このモデルはインドネシア側に受け入れやすい環境があるのではと推測される。
- ・富裕層でも定期的な透析が必要な場合には海外に出かけて対応することが困難であるため、現在のインドネシアの透析事情を考慮する限り、品質のいいサービスを提供することで高価格でも十分に競争優位に立てるものと考えている。

このモデルで人工透析の事業展開を開始した場合は、毎年1~2か所のオープンが可能ではないかと考えている。

収支計画としては、上記のようなデータがないところで策定は難しいが、登録患者数20人が確保できる地域であれば事業として成立すると見込んでいる。

- ・ 医業収益 約 5000 万円 \*登録患者数 20 人。週 3 回透析。単価 15000 円。
- ・ 医業費用 約 4400 万円 \*人件費 1700 万円、賃料 600 万円、医薬品・材料費 1900 万円、その他 200 万円

#### 4-3 専門クリニック・イン・ホスピタル

上記のように、透析専門クリニックを病院内に進出させていくモデルは、他の医療分野でも十分に可能性があると考えている。

病院の診療形態に対して比較的独立性の高い診療分野、たとえば眼科、審美歯科などインドネシア側に受け入れやすい分野について調査していく必要がある。この形態は、日本の優位性の高い分野に集中して進出していくことで短期間に特定の診療分野の覇権を確立することのできるモデルではないかと考えている。

透析以外の専門クリニックの展開をする場合でも、ターゲットは現地富裕層が中心となる(特定の診療科に限定した場合、在留日本人の需要は極めて小さいと想定される)。

ただし、このモデルを具体化していくためには、今後、次のような事項について調査をしていく必要がある。

- ・ 法制上の検討
  - ・ 病院内にクリニックは、独立した専門クリニックとしての許可を採る必要があるのか
  - ・ 病院内のクリニック事業は、BKPM の許可上、「専門クリニック」の扱いでいいのか
- ・ 事業モデルとしての検討
  - ・ 法制上、専門クリニックとなる場合、3 項目以上の SIP を取得するモデルをどのように構築するのか(どの専門分野のどの技術とどの技術を組み合わせるのか)
  - ・ 病院と専門クリニックの役割分担、報酬の分配をどうするか

参考資料 クリニックの申請フォーム

Perihal / Re : Permohonan Izin Klinik Utama  
*Application for Main Clinic License*

Kepada Yth,  
Gubernur DKI Jakarta  
cq. Kepala Dinas Kesehatan DKI Jakarta  
di Jakarta

*To*  
*Governor of DKI Jakarta*  
*cq. The Head of the Medical Service of DKI Jakarta*

Dengan hormat / *Dear Sir,*

Yang bertanda tangan dibawah ini / *The undersigned:*

Nama Pimpinan Kelompok/Yayasan/ Badan Hukum :  
*Name of the Leader of the Group/ Management of the*  
*Foundation/ Legal Entity*

Alamat :  
*Address*

Nama Pimpinan Kelompok/Yayasan/ Badan Hukum :  
*Name of the Leader of the Group/ Management of the*  
*Foundation/ Legal Entity*

Tempat/tanggal lahir :  
*Place/date of birth*

Alamat :  
*Address*

dengan ini kami sampaikan permohonan izin untuk mendirikan Klinik Utama.  
*hereby submit an application for a permit to establish Main Clinic.*

Nama Sarana :

Name of the Facility

Alamat :

Jln.....

Address

No.....RT.....RW.....

Kelurahan.....

Kecamatan.....

...

Kota

.....

No. Telp/ Fax/ HP :

Telephone / Fax/ Mobile phone Number

Nama Dokter Penanggung Jawab Teknis :

Name of Doctor in Charge for Technical Matters

Jenis Pelayanan yang diberikan : 1.

.....

Type of Services Provided 2.

.....

3.

.....

4.

.....

Waktu Pelayanan : Hari

/Day.....

Time of Service Jam / Time .....s/d /

to.....

Dengan lampiran lengkap masing-masing rangkap satu;

With a copy of the following complete attachments

1. Fotokopi akta pendirian badan usaha.

Copy of deed of establishment of the company.

2. Fotokopi UUG yang masih berlaku.

*Copy of UUG (Nuisance Permit) which is still valid.*

3. Surat Keterangan tidak keberatan dari RT/RW setempat.  
*Statement of no objection from the local RT/RW.*
4. Surat Penunjukan Dokter Penanggung Jawab dari pemilik sarana.  
*Appointment Letter of Doctor in Charge from the Facility Owner.*
5. Surat Pernyataan bersedia menjadi Dokter Penanggung Jawab.  
*Statement of Willingness to be the Doctor in Charge.*
6. Fotokopi tanda kepemilikan/ kontrak tempat sarana min. 3 tahun.  
*Copy of certificate of ownership/contract of location of facility of minimum 3 years.*
7. Peta lokasi dan denah bangunan sarana.  
*Map of location and ground plan of the building of the facility.*
8. SIP dokter penanggung jawab dan dokter yang berpraktik disarana.  
*License of Doctor in Charge and other doctors who practice in the facility.*
9. SIP Bidan dan SIK Perawat atau Surat Ijin Tenaga Kesehatan lainnya.  
*License of midwife and nurses or Licenses of other medical workers.*
10. Surat pernyataan tunduk pada peraturan yang berlaku.  
*Statement that they will abide by the prevailing regulations.*
11. Daftar Ketenagaan  
*List of Workers*
12. Daftar alat medis/ non medis  
*List of medical /non-medical equipments*
13. Daftar jenis pelayanan yang diberikan  
*List of types of services provided*
14. Daftar tarif pelayanan  
*List of Service Fee*
15. Daftar jenis obat yang tersedia  
*List of available medicines*

16. Surat Perjanjian pemusnahan/ pengolahan limbah medik dengan pihak yang memenuhi persyaratan

*Agreement regarding destruction of medical waste/ medical waste processing with a party who fulfills the requirements*

17. Pas foto Dokter Penanggung Jawab ukuran 4 x 6 cm berwarna (3 lembar)

*3 (three) color photographs of Doctor in Charge size 4 x 6*

Demikian atas perhatian Bapak/ Ibu, kami ucapkan terimakasih.

*Thank you for your kind attention.*

Jakarta, [fill in date]

Pemohon / *Applicant*